

名和小学校照明設備更新工事

図面番号	図 面 名 称	縮 尺
	表紙、図面リスト	——
E — 0 1	電気設備工事特記仕様書（１）	——
E — 0 2	電気設備工事特記仕様書（２）	——
E — 0 3	配置図	1／5 0 0
E — 0 4	1階平面図	1／4 0 0
E — 0 5	2階平面図	1／4 0 0
E — 0 6	電灯設備 地下平面図	1／2 0 0
E — 0 7	電灯設備 1階平面図A	1／2 0 0
E — 0 8	電灯設備 1階平面図B	1／2 0 0
E — 0 9	電灯設備 1階平面図C	1／2 0 0
E — 1 0	電灯設備 2階平面図A	1／2 0 0
E — 1 1	電灯設備 2階平面図B	1／2 0 0
E — 1 2	電灯設備 2階平面図C	1／2 0 0
E — 1 3	既存照明姿図	——
E — 1 4	新設照明姿図	——

電 気 設 備 工 事 特 記 仕 様 書

I. 工事概要

1 工事場所 鳥取県西伯郡大山町名和610

2 建物概要

番 号	建 物 名 称	構 造	階 数	建築基準法による 延べ面積 (㎡)	消防法施行令別表第一の区分	備 考
1	教室棟、渡廊下	R C造	地下1 地上2	6581.06㎡	(7) 項	
2					() 項	
3					() 項	
4					() 項	
5					() 項	

3 工事種目 (◎印の付いたものが対象工事種目)

工 事 種 目	番 号	1	2	3	4	5	屋 外	備 考
◎電 灯 設 備	○							LED照明改修工事
● 動 力 設 備								
● 電 熱 設 備								
● 雷 保 護 設 備								
● 受 変 電 設 備								
● 電 力 貯 蔵 設 備								
● 免 電 設 備								
● 構 内 情 報 通 信 網 設 備	）							
● 構 内 交 換 設 備								
● 情 報 表 示 設 備								
● 映 像 ・ 音 響 設 備		通						
● 拡 声 設 備	信							
● 誘 導 支 援 設 備	情							
● テレビ共同受信設備	報							
● 監 視 カ メ ラ 設 備	設							
● 駐 車 場 管 制 設 備	備							
● 防 犯 ・ 入 退 室 管 理 設 備								
● 火 災 報 知 設 備	）							
● 中 央 監 視 制 御 設 備								
● 医 療 関 係 設 備								
● 構 内 配 電 線 路								
● 構 内 通 信 線 路								
● テレビ電波障害防除設備								
● 機 械 設 備 工 事								
● 建 築 工 事								

4 設備概要 (本工事における工事種目ごとの概要を示すもので、仕様を規定するものではない。)

◎ の付いたものを適用する。

	項 目	特 記 事 項
電 灯 設 備	● 電 気 方 式 ● 非 常 用 照 明 器 具 ● 誘 導 灯	幹線 ㊟ 単相3線式100/200V ㊟ 直流2線式100V 分岐 ㊟ 単相2線式 (㊟ 100V ㊟ 200V) ㊟ 直流2線式100V 光源 ㊟ LED ㊟ 蛍光灯 ㊟ 白熱灯 ㊟ 電源 ㊟ 電池内蔵形 ㊟ 電源別置形 ㊟ 避難口 ㊟ 階段通路 ㊟ 廊下通路 ㊟ 室内通路
動 力 設 備	● 電 気 方 式	幹線 ㊟ 三相3線式200V ㊟ 単相2線式200V ㊟ 単相3線式100/200V 分岐 ㊟ 三相3線式200V ㊟ 単相2線式 (㊟ 100V ㊟ 200V)
雷 保 護 設 備	● 受 雷 部 ● 避 雷 導 線 ● 接 地 極	● 突針 ㊟ 棟上げ導体 ㊟ その他金属体 () ● 建築構造体利用 ㊟ 引下げ導線 ● 建築構造体利用 ㊟ 接地極埋設
受 変 電 設 備	● 電 気 方 式 ● 契 約 電 力 ● 設 備 方 式 ● 機 器 類	高圧 三相3線式 6.6kV 低圧 ㊟ 三相3線式200V ㊟ 単相3線式100/200V ㊟ 単相2線式 (㊟ 100V ㊟ 200V) 改修工事 既存設備 ㊟ kW 新営工事 ㊟ 100kW未満 ㊟ 100kW以上500kW未満 ㊟ 500kW以上 ㊟ 屋内形 ㊟ 屋外形 ㊟ キューブカル式配電盤 (㊟ PF形 ㊟ CB-1形 ㊟ CB-2形) ㊟ 高圧スイッチギア、変圧器盤 (CB-3形) 変圧器 三相 kVA、単相 kVA ㊟ 油入 ㊟ モールド 主遮断器 ㊟ 限流ヒューズ ㊟ VCB

	項 目	特 記 事 項
電力貯蔵設備	●直 流 電 源 装 置	用 途 ● 非常用照明器具電源および受変電設備制御電源共用 ● 受変電設備制御電源専用 ● 非常用照明器具電源専用
	●交流無停電電源装置(UPS)	蓄 電 池 ● H S形鉛蓄電池 ● M S E形鉛蓄電池 ● (A h) 形 式 ● 標仕によるUPS ● 簡易形UPS 用 途 ● 電算機用 ●
発電設備	●自家発電装置	電気方式 三相３線式 ● 6 . 6 k V ● 2 1 0 V 機 器 類 形 式 ● キュービクル形 ● 簡易形 ● オープン形 発電機 (k V A以上) 原動機 ● ディーゼル ● ガスタービン
	●太陽光発電装置 ●風力発電装置	防 油 堤 ● コンクリート製 ● 鉄板製 (● 本工事 ● 別途工事) モジュール ● 結晶シリコン ● 薄膜 ● 風 車 ● プロペラ形 ●
通信情報設備	●構内情報通信網設備 ●構内交換設備 ●情 報 表 示 設 備 ●映 像 ・ 音 響 設 備 ●拡 声 設 備 ●誘 導 支 援 設 備	● 機器 ● 配管のみ ● 配管及び配線 ● 交換機 ● 局線中継台 ● 電話機 ● ボタン電話装置 ● 配管のみ ● 配管及び配線 ● マルチサイン装置 ● 出退表示装置 ● 時刻表示装置 ● 増幅器 ● スピーカー ● プロジェクタ ● スクリーン ● その他 () 用 途 ● 一般放送 ● 非常放送 ● 個別放送 ● 音声誘導装置 ● 身体障害者用インターホン装置 ● トイレ等呼出し装置 ● インターホン ● テレピンターホン ● ナースコール
	●テレビ共同受信設備 ●監視カメラ設備 ●駐車場管制設備 ●防犯・入退室管理設備 ●自動火災報知設備 ●自動閉鎖設備 ●非常警報設備 ●ガス漏れ火災警報設備	● アンテナ (● U H F ● B S ● C S) ● C A T V ● カメラ ● ビデオモニタ ● タイムラプスVTR ● 配管のみ ● 配管及び配線 車両検知方式 ● 光線式 ● ループコイル式 機器 (● 本工事 ※ 別途工事) 配管 (※ 本工事 ● 別途工事) 配線 (● 本工事 ※ 別途工事) ● 受信機 (● P型 ● R型) ● 副受信機 ● 中継器 ● 感知器 ● 連動制御器 (回線 ● 単独 ● 火報受信機と一体) 感知器 (● 共用 ● 専用) 複合装置 ● 一体形 (※ 一般型 ● 防雨型) ● 単独 受信機 (回線 ● 単独 ● 火報受信機と一体 ● L Pガス用 ● 都市ガス用)
中央制御監視設備	●形 式 ●監視制御対象設備 ●伝 送 方 式	● 警報盤 ● 表示操作盤 ● 監視制御装置 ● 動力設備 ● 受変電設備 ● 自家発電設備 ● 防災設備 ● 照明制御 ● 給排水設備 ● 空調設備 ● アナログ方式 ● デジタル方式
構内配電線路	●電 気 方 式 ●施 工 方 法 ●外 灯 点 滅 方 式	三相３線式 (● 6 . 6 k V ● 2 0 0 V) ● 単相３線式100〇／200V ● 単相２線式 (● 1 0 0 V ● 2 0 0 V) ● 地中埋設式 ● 架空線式 ● 手動 ● 自動 (● タイマー ● 自動点滅器 ● 中央監視)
構内線通路	●用 途 ●施 工 方 法	● 電話用 ● 時計拡声用 ● 火災報知用 ● インターホン用 ● 情報通信網用 ● C A T V ● 地中埋設式 ● 架空線式
テレポート案内設備	●対 策 方 策 ●責 任 分 界 点	● 都市形CATVへの加入 ● 共同受信方式 (● 共同アンテナ ● 館内用アンテナ用) ● 各戸の保安器一次側 ●

Ⅱ．特記仕様

１ 一 般 事 項

(１)現場説明書、質問回答書、特記仕様書及び図面に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官庁官庁営繕部監修の標準仕様等のうち㊟印の付いたものによる。

- ㊟公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）（令和７年版）（以下、「標準仕様書」という。）
- ㊟公共建築改修工事標準仕様書（電気設備工事編）（令和７年版）（以下、「改修標準仕様書」という。）
- ㊟公共建築設備工事標準図（電気設備工事編）（令和７年版）（以下、「標準図」という。）

(２)国土交通省大臣官庁官庁営繕部監修の「電気設備工事監理指針（令和４年版）」（以下「監理指針」という。）を適用する。

(３)機械設備工事及び建築工事を本工事に含む場合、機械設備工事及び建築工事はそれぞれの標準仕様書等及び監理指針を適用する。

２ 特 記 事 項

(１)項目は番号に○印の付いたものを適用する。

(２)特記事項のうち選択する事項は㊟の付いたものを適用する。
 ◎の付かない場合は、※印の付いたものを適用する。㊟と㊞の付いた場合は共に適用する。

(３)一般共通事項のうち （１，２，４，８，９，１１，１２，１３，１４，１５，３５）項は、● 建築 ● 機械設備 工事特記仕様書による。

	項 目	特 記 事 項
一般共通事項	①官公署その他への手続	工事の施工に伴い必要な官公署その他への手続き、検査並びにその費用は、請負者の負担とする。
	②電気保安技術者	工事現場における電気保安技術者は、鳥取県総務部営繕工事自家用電気工作物保安規程第５条に定める工事担当技術者の職務を補佐し、当該工事の工事期間中自家用電気工作物の保安の業務を行うものとする。 なお、電気保安技術者の資格は標準仕様書第１編第１章第３節１．３．２によるものとし、一般用電気工作物に係る工事についても、自家用電気工作物の場合と同様の業務を行うものとする。
	③電気工事士	契約電力500kW以上の場合においても、第１種電気工事士により施工を行う。
	④工事安全計画書等	建設工事公衆災害防止対策要綱及び建築工事業安全施工技术指針を参考に工事安全計画書を作成し監督職員に提出する。
	⑤発生材の分析及び処理	引渡しを要するもの ※ 無し ● 有り ()
		引渡しを要するもの以外は、構外搬出適切処理とする。
		特別管理産業廃棄物 ※ 無し ● 有り ● 本工事において調査を行う (● PCB使用機器 ● アスベスト含有設備資機材 (● 配線用遮断機 ●)) PCB使用機器は関係法令等に従い適切に処理する。 撤去予定機器の微量PCB分析 ※ 無し ● 有り

一般共通事

⑩ 完 成 图 等

⑪ 他 工 事 と の 取 合 い

12 工事用電力・水・その他

⑬ 表 示 板

14 足 場

本工事に使用する設備機材等は、設計図書に規定するもの又はこれらと同等以上の品質及び性能を有するものとする。

また、製造者等が定められている機材については、Ⅲ、機材によるほかこれらと同等以上のものとする。ただし、これらと同等以上のものとする場合は、設計図書に定める品質及び性能を有することの証明となる資料をあらかじめ監督職員に提出して承諾を受ける。

なお、（一社）公共建築協会発行の「建築材料・設備機材等品質性能評価事業 設備機材等評価名簿」による場合は評価書の写しを監督職員に提出するものとする。

使用する機材がⅢ、機材による場合は、標準仕様書第1編第1章第4節1. 4. 2(2)の品質及び性能を有することの証明となる資料の提出を省略することができる。ただし、標準仕様書に規定される製作図、試験成績書等は除く。

提出した施工図等の著作権に係わる当該建物に限る使用权は発注者に移譲するものとする。

国土交通大臣官房官庁営繕部監修の「工事写真撮影ガイドブック電気設備工事編 平成30年版」によるほか、監督職員の指示による。下記のものを提出する。

区 分	分類・規格	撮影箇所	部 数	電子データの提出
工 事 写 真	カラーサービス判	各工種工程毎	※ 1 部 ● 部	● 要 ● 不要
完 成 写 真	カラーサービス判	監督職員の指示による	※ 2 部 ● 部	● 要 ● 不要

次の図書を工事の完成引渡し時に監督職員に提出する。

区 分	名 称	部 数
※ 完成図原図	完成図 ● 原紙 ※ CADデータ ※ PDFデータ 施工図 ● 原紙 ● CADデータ ● PDFデータ	1 部
※ 完成図 2つ折製本	※ 完成図 ※ 完成図（縮小版） ● 施工図	※ 2部 ● 部
※ 完成図書 ※ A4版市販ファイル ● A4版黒表紙製本	● 完成図（縮小版） ※ 主要機器図 ※ 試験成績書	※ 2部 ● 部
※ 保守用説明書 A4版ファイル	※ 保守に関する指導案内書 ※ 機器取扱説明書 ※ 主要機器一覧表	※ 2部 ● 部
※ 保証書		1 部
※ 官公署届出書類		1 部

● 原図ケース・製本図面の背表紙に「施設コード・部局名称」ラベルを貼り付ける。

他 工 事 と の 取 合 い		電気設備	機械設備	建 築
● コンクリート壁、床、梁貫通部	補 強	●	●	※
	スリープ・箱入	※	●	※
● 鉄骨造の開口及び補強		●	●	●
● 照明器具・幹線等の吊りボルト用インサート（くぎ処理共）		※	●	●
● 軽量鉄骨壁のボックス取付用下地		※	●	●
● 埋込分電盤・端子箱・プルボックスの仮枠及び埋込部分の補強	仮 枠 補 強	※	●	※
● O Aフロア・フリーアクセスフロアの切込み及び補強		●	●	※
● 埋込形機器取付用の天井、壁の下地材・仕上げ材	切 り 込 み 補 強	※	●	●
● 自動開閉装置を取付ける防火戸の切込み、補強及びドアクローザ、フロアヒンジ		●	●	※
● 電気室、自家発電機室などの基礎及びビット（蓋を含む）		●	●	※
● 機器付属の制御盤及び操作盤から機器までの配線		●	※	●
● 機器用コントロールスイッチ（空調機、給湯器等）の取付及び配線		●	※	●
● テレビアンテナ	基 礎 アンカーボルト	●	●	※
		※	●	●
● 天井点検口		●	●	※
● 自立型制御盤の基礎		※	●	●
● 機器類のコンクリート基礎	屋内・屋外設置 屋 上 設 置	※	●	●
		●	●	※

本工事に必要な工事用電力、水及び諸手続きなどの費用はすべて受注者の負担とする。

設ける。(寸法等は下図による。建築工事、機械設備工事等と一括して表示する)

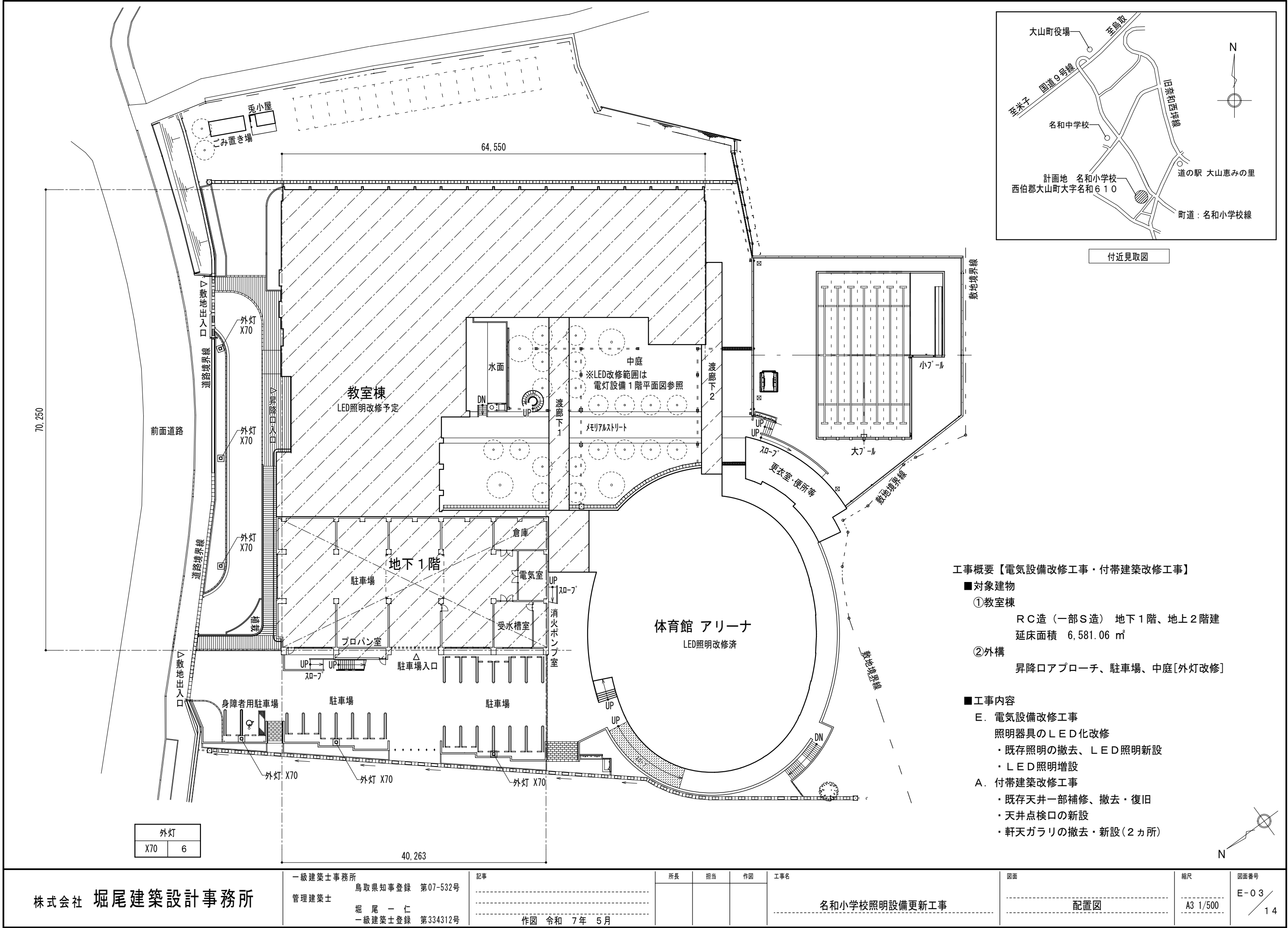
※ 工事表示板 ● お願ひ表示板

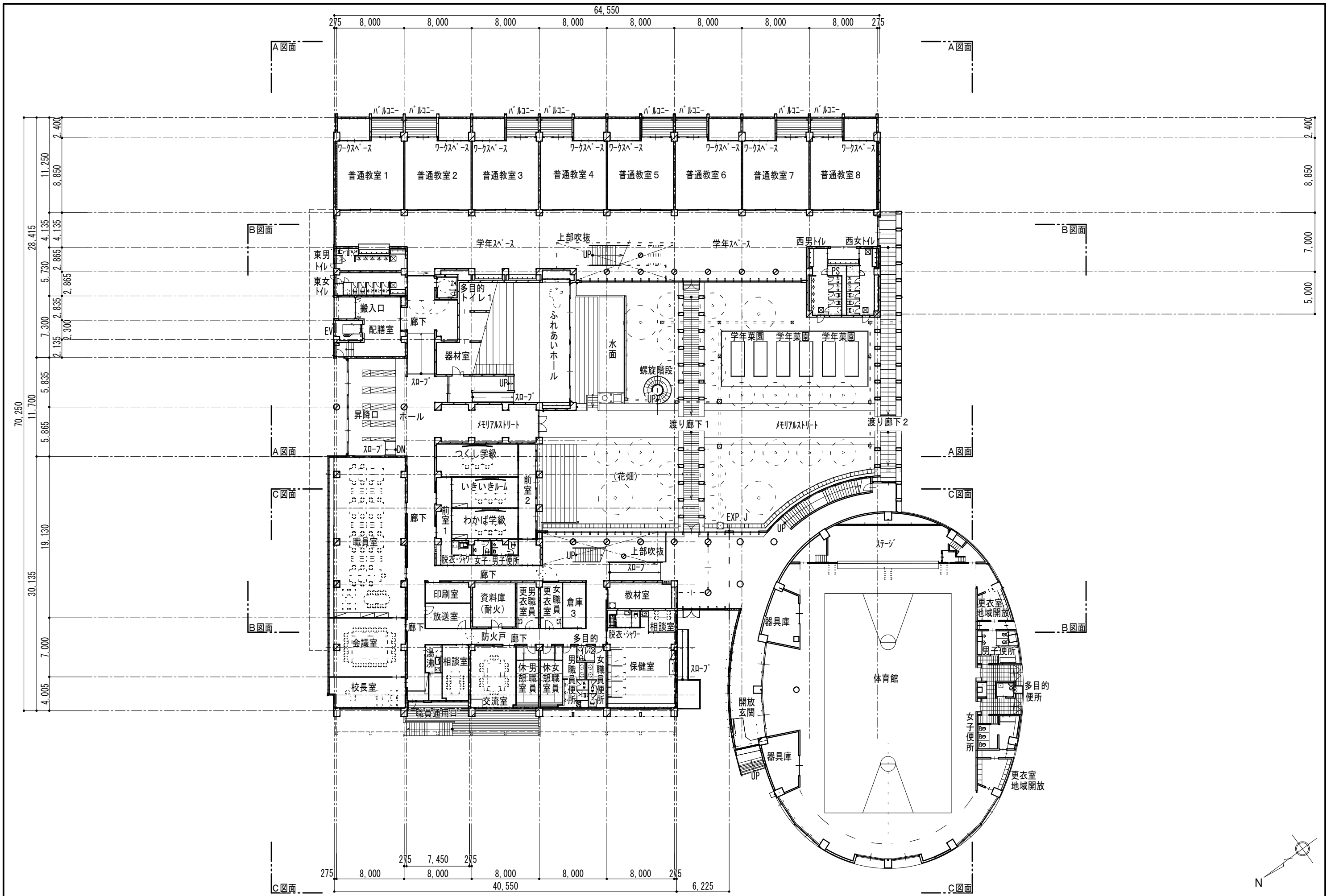


「手すり先行工法に関するガイドライン」に基づく足場の設置に当たっては、同ガイドラインの別紙１「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」における２の（２）手すり据え置き方式又は（３）手すり先行専用足場方式により行う。

株 式 会 社 堀 尾 建 築 設 計 事 務 所	一 級 建 築 士 事 務 所	記 事	所 長	担 当	作 図	工 事 名	図 面	縮 尺	図 面 番 号
	鳥 取 県 知 事 登 録 第 07-532 号	-----				名 和 小 学 校 照 明 設 備 更 新 工 事	電 氣 設 備 工 事 特 記 仕 様 書 (1)	-	E - 0 1 / 1 4
	管 理 建 築 士	-----							
	堀 尾 一 仁	-----							
	一 級 建 築 士 登 録 第 334312 号	作 図 令 和 7 年 5 月							

一般共通事項	15 工事用仮設物	構内につくことが ※ できる ● できない																																																																																																																		
	16 土工事	埋め戻し土 ※ 根切土の中の良質土 ● 山砂の類() ● 真砂土() 建設発生土の処理 ● 構外に搬出し適切に処理 ※ 構内敷きならし ● 構内の指示する場所に堆積																																																																																																																		
	17 電線類	本工事で環境配慮の観点から、原則としてEMケーブルを使用するものとする。 EM電線類で規格等の定めのないものはハログエン及び鉛を含まない材料で構成されたものとする。 通信ケーブルでJCS規格にない対数のケーブルはJCS規格に準じたものとする。 盤内配線はEM電線を使用する。ただし、製造者標準品と特記したものは除く。 ハネスジョイントボックス用OAタップのケーブルはハログエン及び鉛を含まない材料とする。																																																																																																																		
	18 電線本数・管路等	分電盤、制御盤、端子盤などの2次側以降の配線経路、電線太さ、電線本数、管径などは監督職員の承諾を受けて変更してもさしつかえない。																																																																																																																		
	19 屋外露出配管の仕上げ	屋外露出配管（厚鋼電線管）で塗装を行わない場合は、溶融亜鉛めっき仕上げ [めっき付着量 300g/m ² 以上] とする。																																																																																																																		
	20 露出配管の塗装（付属品含む）	塗装する部分 ● 屋上 ● 屋側 ● 屋外 ● 廊下 ● 機械室 ● 居室() ●																																																																																																																		
	21 波付硬質合成樹脂管（FEP）	波付硬質合成樹脂管（FEP）を使用する場合は不燃又は難燃性とする。																																																																																																																		
	22 フラッシュプレートの材質	● 金属製（ステンレス、新金属も含む） ● 樹脂製																																																																																																																		
	23 カバープレートの表示	シール等を貼付し、用途を表示する。																																																																																																																		
	24 ブルボックスの塗装	ステンレス製ブルボックスの塗装 ※ 無（素地仕上） ● 有（指定色仕上）																																																																																																																		
一般共通事項	25 耐震施工	設備機器の固定は、次に示す設計用地震力に耐える方法とする。ただし、重量1kN以下の一般機器について、製造者の指定する固定方法を採用する場合は、この限りではない。 1）機器の据付け及び取付け 設計用水平地震力は、機器重量[kN] に、地域係数と次に示す設計用標準水平震度を乗じたものとする。 設計用標準水平震度																																																																																																																		
		<table><tr><th>設置場所</th><th>機器種別</th><th>重要機器</th><th>一般機器</th><th>重要機器</th><th>一般機器</th></tr><tr><td rowspan="3">上層階 屋上及び塔屋</td><td>機器</td><td rowspan="3">2.0</td><td></td><td>1.5</td><td>1.0</td></tr><tr><td>防振支持の機器</td><td></td><td>2.0</td><td>1.5</td></tr><tr><td>水槽類</td><td></td><td>1.5</td><td>1.0</td></tr><tr><td rowspan="3">中間階</td><td>機器</td><td rowspan="3">1.5</td><td></td><td>1.0</td><td>0.6</td></tr><tr><td>防振支持の機器</td><td></td><td>1.5</td><td>1.0</td></tr><tr><td>水槽類</td><td></td><td>1.0</td><td>0.6</td></tr><tr><td rowspan="3">地下及び1階</td><td>機器</td><td rowspan="2">1.0</td><td></td><td>0.6</td><td>0.4</td></tr><tr><td>防振支持の機器</td><td></td><td>1.0</td><td>0.6</td></tr><tr><td>水槽類</td><td>1.5</td><td></td><td></td><td></td></tr></table>	設置場所	機器種別	重要機器	一般機器	重要機器	一般機器	上層階 屋上及び塔屋	機器	2.0		1.5	1.0	防振支持の機器		2.0	1.5	水槽類		1.5	1.0	中間階	機器	1.5		1.0	0.6	防振支持の機器		1.5	1.0	水槽類		1.0	0.6	地下及び1階	機器	1.0		0.6	0.4	防振支持の機器		1.0	0.6	水槽類	1.5																																																																				
	設置場所	機器種別	重要機器	一般機器	重要機器	一般機器																																																																																																														
	上層階 屋上及び塔屋	機器	2.0		1.5	1.0																																																																																																														
		防振支持の機器			2.0	1.5																																																																																																														
		水槽類			1.5	1.0																																																																																																														
	中間階	機器	1.5		1.0	0.6																																																																																																														
		防振支持の機器			1.5	1.0																																																																																																														
		水槽類			1.0	0.6																																																																																																														
	地下及び1階	機器	1.0		0.6	0.4																																																																																																														
防振支持の機器				1.0	0.6																																																																																																															
水槽類		1.5																																																																																																																		
	上層階の定義 2～6階建：最上階、7～9階建：上層2階、10～12階建：上層3階、13階以上：上層4階 中間階の定義 地階、1階を除く各階で上層階に該当しないもの 水槽類には燃料小出槽を含む																																																																																																																			
	重要機器（ ● 配電盤 ● 非常用発電装置 ● 交換装置 ● 直流電源装置 ● UPS装置 ● 火災報知受信機 ● 中央監視制御装置 ● 通信総合盤 ● ）																																																																																																																			
	2）設計用鉛直地震力は設計用水平地震力の1／2とし、水平地震力と同時に働くものとする。																																																																																																																			
	3）設備機器の耐震支持及びアンカーボルトの許容耐力と選定については、「建築設備耐震設計・施工指針2014年版」（一財）日本建築センター）を参考にする。																																																																																																																			
26 接地極	接地極の材料は次による。 <table><tr><th>接地の種類</th><th>記号</th><th>接地抵抗値</th><th>接地極</th></tr><tr><td>● 共同接地</td><td>E_{AED}</td><td>10Ω以下</td><td>EB×3連－2組</td></tr><tr><td>● 共同接地</td><td>E_{AECED}</td><td>10Ω以下</td><td>EB×3連－2組</td></tr><tr><td>● A種</td><td>E_A</td><td>10Ω以下</td><td>EB×3連－2組</td></tr><tr><td>● B種</td><td>E_B</td><td>Ω以下</td><td>EB×2連－2組</td></tr><tr><td>● C種</td><td>E_C</td><td>10Ω以下</td><td>EB×3連－2組</td></tr><tr><td>● D種</td><td>E_D</td><td>100Ω以下</td><td>EB×1</td></tr><tr><td>● 高圧避雷器</td><td>E_{LH}</td><td>10Ω以下</td><td>EB×3連－2組</td></tr><tr><td>● 交換機用</td><td>E_t</td><td>Ω以下</td><td>EB×3連－1組</td></tr><tr><td>● 通信用</td><td>E_{At}</td><td>10Ω以下</td><td>EB×3連－2組</td></tr><tr><td>● 通信用</td><td>E_{Dt}及びE_{Da}</td><td>100Ω以下</td><td>EB×1</td></tr><tr><td>● 電話引込口の保安器用</td><td>E_{Lt}</td><td>100Ω以下</td><td>EB×1</td></tr><tr><td>● 測定用</td><td>E_o</td><td>－</td><td>EB×1</td></tr></table>	接地の種類	記号	接地抵抗値	接地極	● 共同接地	E _{AED}	10Ω以下	EB×3連－2組	● 共同接地	E _{AECED}	10Ω以下	EB×3連－2組	● A種	E _A	10Ω以下	EB×3連－2組	● B種	E _B	Ω以下	EB×2連－2組	● C種	E _C	10Ω以下	EB×3連－2組	● D種	E _D	100Ω以下	EB×1	● 高圧避雷器	E _{LH}	10Ω以下	EB×3連－2組	● 交換機用	E _t	Ω以下	EB×3連－1組	● 通信用	E _{At}	10Ω以下	EB×3連－2組	● 通信用	E _{Dt} 及びE _{Da}	100Ω以下	EB×1	● 電話引込口の保安器用	E _{Lt}	100Ω以下	EB×1	● 測定用	E _o	－	EB×1																																																															
接地の種類	記号	接地抵抗値	接地極																																																																																																																	
● 共同接地	E _{AED}	10Ω以下	EB×3連－2組																																																																																																																	
● 共同接地	E _{AECED}	10Ω以下	EB×3連－2組																																																																																																																	
● A種	E _A	10Ω以下	EB×3連－2組																																																																																																																	
● B種	E _B	Ω以下	EB×2連－2組																																																																																																																	
● C種	E _C	10Ω以下	EB×3連－2組																																																																																																																	
● D種	E _D	100Ω以下	EB×1																																																																																																																	
● 高圧避雷器	E _{LH}	10Ω以下	EB×3連－2組																																																																																																																	
● 交換機用	E _t	Ω以下	EB×3連－1組																																																																																																																	
● 通信用	E _{At}	10Ω以下	EB×3連－2組																																																																																																																	
● 通信用	E _{Dt} 及びE _{Da}	100Ω以下	EB×1																																																																																																																	
● 電話引込口の保安器用	E _{Lt}	100Ω以下	EB×1																																																																																																																	
● 測定用	E _o	－	EB×1																																																																																																																	
	（連結の場合、EBはD＝14 L＝1500 または W＝40 L＝1200とする） （E _o 、E _{ot} 、E _{oa} 、E _{Lt} 、E _o の場合、EBはD＝10 L＝1000 または W＝30 L＝900 以上とする） （その他単独の場合、EBはD＝14 L＝1500 または W＝40 L＝1200とする）																																																																																																																			
27 屋上、屋側の支持金物等	ステンレス製または鋼材に溶融亜鉛メッキを施したものとする。																																																																																																																			
28 結露防止	外気に面する壁、スラブ等で打ちこみとなる位置ボックスは保温、結露防止処理を行う。																																																																																																																			
29 アスベスト含有建材の処理	公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編） 9章 環境配慮改修工事 1節 石綿含有建材の除去工事による。 処理を行うアスベスト含有建材の仕様等																																																																																																																			
	<table><tr><th>建材の内容・箇所</th><th>仕様等</th><th>処理を行う範囲</th></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr></table>	建材の内容・箇所	仕様等	処理を行う範囲																																																																																																																
建材の内容・箇所	仕様等	処理を行う範囲																																																																																																																		
	※ 県有施設の石綿除去等に係る施工業者の登録制度による登録業者を活用するものとする。																																																																																																																			
	※ 官公署その他への手続きは、同仕様書によるほか、労働安全衛生法、大気汚染防止法、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、石綿障害予防規則、鳥取県石綿健康被害防止条例等の関係法令に基づいて行う。																																																																																																																			
	● 施工調査（分析によるアスベスト含有建材の調査）を行う。 分析方法はJISA1481「建材製品中のアスベスト含有率測定方法」による。																																																																																																																			
	● アスベスト粉じん濃度測定を行う。 （測定時期： 測定場所： 測定点： ）																																																																																																																			
	● 洗浄設備（洗眼、うがいの設備）及び更衣設備等を設ける。																																																																																																																			
	● 作業場の養生として、処理場所をプラスチックシート等で囲い、外部への粉じん飛散を防止する。 対象箇所（ ）																																																																																																																			
一般共通事項	30 補修など	工事の施工に伴い既存部分を汚染又は損傷した場合は、既成にならない補修する。																																																																																																																		
	31 はつり	既存のコンクリート床、壁などの配管貫通部の穴あけは、原則としてダイヤモンドカッターによる。																																																																																																																		
	32 はつり工事における非破壊検査	検査方法 ※ 電磁誘導式 ● 放射線透過検査 ●																																																																																																																		
	33 あと施工アンカー	1）施工後確認試験 ※ 行わない ● 行う 試験方法 引張試験機による引張試験 確認強度 対象機器ごとのアンカーボルト1本に作用する引抜き力以上 試験箇所数 1施工単位に対し1本以上 対象機器 ● 配電盤 ● 発電装置 ● 直流電源装置 ● 太陽光発電装置																																																																																																																		
	34 室内空気中の化学物質の濃度測定	実施する。																																																																																																																		
	35 火災保険等	工事目的物及び工事材料等工事施工中の事故に伴う損害を補てんするため火災保険等に参加する。 （保険の加入期限は、工事完成引渡しまで〔概ね工期+21日〕とする。） ※ 対象工事 ※ 対象工事																																																																																																																		
	36 鳥取県公共事業環境配慮指針																																																																																																																			
	37 建築物省エネ法																																																																																																																			
	① 照明器具	1）LEDの光源色は別図面に指定がある場合を除き下記による。 LEDの光源色 (●) 昼白色 ● 温白色 ● 電球色（ ） 改修前・改修後の測定結果を監督職員に提出する。（測定箇所等は、文部科学省 学校環境衛生基準に基づき行う。） ※ 設置した各部屋2箇所以上 ● 明るさセンサーによる照明制御を行う部屋は照度測定を行い測定表を監督職員に提出する。なお、測定箇所は監督職員の指示による。 照度測定時期 100％点灯時（ ※ 夜間 ● 昼間 ） 調光制御点灯時（ ※ 夜間 ※ 昼間 ）																																																																																																																		
	② 一般照明の照度測定																																																																																																																			
3 非常用照明の照度測定																																																																																																																				
4 照明制御の照度測定等																																																																																																																				
一般共通事項	備																																																																																																																			
	2 動力設備	1 機器への接続 ※ 電動機などへの接続は本工事とする。 ● 別途工事																																																																																																																		
	3 雷保護設備	1 大地抵抗率の測定 ● 工事着手前に大地抵抗率を測定し、測定表及び接地極省略判定記録書を監督職員に提出する。 ● 構造物利用接地極 ● A型接地極 ● B型接地極																																																																																																																		
	4 受変電設備	1 変圧器移動車輪 75kVA以上に取付。 ● 本工事 ● 別途工事 2 デマンド監視装置 3 盤内照明 前・後に設置する。																																																																																																																		
	5 電力貯蔵設備	1 交流無停電電源装置（UPS） 停電補償時間（ 分） 方式（ ● 常時インバータ給電方式 ● ラインインタラクティブ方式 ● 常時商用給電方式 ）																																																																																																																		
	6 発電設備	1 自家発電装置 運転時間（ h ） 系統連系（ ● 高圧連系 ● 高圧受電低圧みなし連系 ● 低圧連系 ● 無 ） 出力（ kW ） 配電室外箱（ ● 有 ● 無 ） 保安装置（ 重故障項目特記 ● 有 ● 無 ） 外部用端子（ ● 要 ● 不要 ） ● ガスエンジン発電装置 ● ガスタービン発電装置 ● 熱併給発電装置 ● 燃料電池発電装置 ● 燃料電池発電装置 減圧水槽及び初期注水槽の材質（ ● 鋼板製 ● ステンレス鋼板製 ） オイルタンク（ ● 地下 ● 屋内 ） 据付：機械設備工事標準図（ ● 施工30、32（タンク室無し） ● 施工31、33（タンク室有り） ） 燃料小出槽（ % ）：返油ポンプのあるシステムでフロートスイッチの上限フロートは通過形接点とする。 材質（ ● 鋼板製 ● ステンレス製 ） 燃料油等（ ● 灯油 ● 軽油 ● 重油 ● 燃料ガス（ ） ） 排気系統配管断熱材の厚さ（ mm ） ばい煙測定口（ ● 設ける ● 設けない ） 排気ガスに含まれる窒素酸化物（ 以下） 運転音（ dB以下） 系統連系（ ● 高圧連系 ● 高圧受電低圧みなし連系 ● 低圧連系 ● 無 ） 公称最大出力（ kW ） 耐風速（ m/s ） パワーコンディショナ（ 相 線式 V ） 定格容量（ kW ） 自立運転機能（ ● 有 ● 無 ） 表示装置（ ● 有 ● 無 ） 方式（ ※ 液晶 ● ） 系統連系（ ● 高圧連系 ● 高圧受電低圧みなし連系 ● 低圧連系 ● 無 ） 定格出力（ kW ）																																																																																																																		
	7 構内交換設備	1 交換装置 局縁応答方式（ ● 局縁中継台方式 ● 分散中継台方式 ● ダイアルイン方式 ● ダイレクトインダイヤル方式 ● ダイレクトインライン方式 ） 停電補償時間（ 分） ※ 本工事 ● 別途工事 ※ モジュラージャック ● 電話用プレート 内線 / / 回線 局線 / / 回線（現用／実装／容量） ● 一般電話機 台 ● 多機能電話機 台 ● ファクシミリ 台 ● デジタルコードレス電話機 台 ● IP電話機 台 卓上電話機1台につき次のものを見込む。 ● ボタン電話機（ ● EM-BTIEE 0.4～2P ● ）（ ※ 15m ● ） ● 内線電話機（ ● EM-TIEF 0.65～2C ● TIVF 0.65～2C ）（ ※ 15m ● ） ● 多機能電話機（ ● EM-BTIEE 0.4～2P ● ）（ ※ 15m ● ） ● IP電話機（ ● EM-UTP 0.5～4P ● ）（ ※ 15m ● ）																																																																																																																		
	8 情報表示設備	1 イメージスキャナ（ ● 設ける ● 設けない ） 2 出退表示装置 制御装置（ ● 壁掛形 ● 埋込形 ● 据置形 ） 呼出機能（ ● 有 ● 無 ） 方式（ ● 発光ダイオード ● 液晶 ● ） 3 時刻表示装置 親時計（ ● 壁掛形 回線 ● ラック形 回線 ） 太陽電池式屋外時計（ 点灯時間 h 点灯保証日数 日 ）																																																																																																																		
	9 映像音響設備	1 プロジェクタ 光出力（ ● I形 ● II形 ● III形 ） 解像度（ ● A形 ● B形 ● C形 ） コントラスト比（ ● X形 ● Y形 ）																																																																																																																		
	一般共通事項	10 抵抗設備	1 増幅器 形式（ ● 卓上形 ● ラック形 ） 定格出力（ W ） 性能（ ● Hi形 ● Lo形 ） ● 増幅器の入出力配線と外部配管（壁ボックス等）の接続はコネクターによる。																																																																																																																	
11 誘導接触		1 音声誘導装置 検出方式（ ● 磁気方式 ● 無線方式 ● 画像認識方式 ）																																																																																																																		
12 火災報知設備		1 自動火災報知設備 受信機（ ● 型 級 回線（番積型） ● 複合形 ● 単独形 ） ● 防火戸用（ ※ ラッチ式 ● 電磁式 ） ● 防煙ダンパー用（ ※ 電動復帰 ● 手動復帰 ） ● 防火シャッター用（ ※ 別途工事 ● 本工事 ） 2 自動閉鎖設備 検知器（ ● 天井取付形 ● 壁取付形 ）																																																																																																																		
13 構内配電線路		1 施工方法 埋設深さ ※ GL－300以上、舗装のある場合は路盤下－300以上とする。 ● GL－600以上（ ● 車路 ● 高圧配線 ● 幹線 ● ） 2 地中箱 蓋の記号表示は鋳型流込み（鳥取県又は鳥取県章、及び用途を記入）とし、ハンドホール内のケーブル支持等はマンホールに準じて行う。アスファルト舗装面に使用するハンドホール及び鉄蓋はアスファルト舗装用とする。 3 高圧負荷開閉器 ● 閉鎖形（ ● 軽耐塩形 ● 重耐塩形 ） ● 地絡継電器付（ ※ 方向性 ● 無方向性 ） ● 避雷器内蔵 ※ 別置制御装置までの制御ケーブルを付属する。 4 高圧ケーブルの端末部 高圧ケーブルの両端部にシースの締め対策（熱伸縮テープによるシースずれ止め対策等）を行う。 5 高圧ケーブルの屋外端末処理 ● 一般形 ● 耐塩形 6 標識シート ※ 高圧 ● 低圧 7 照明用ポール 照明用ポールには配線用遮断器（トリップ機能なし）又はカットアウトスイッチ（素通しヒューズ）を内蔵する。ただし、ガーデンドライトは除く。																																																																																																																		
14 構内通信線路		1 施工方法 埋設深さ ※ GL－300以上、舗装のある場合は路盤下－300以上とする。 ● GL－600以上（ ● 車路 ● 高圧配線 ● 幹線 ● ） 2 地中箱 蓋の記号表示は鋳型流込み（鳥取県又は鳥取県章、及び用途を記入）とし、ハンドホール内のケーブル支持等はマンホールに準じて行う。アスファルト舗装面に使用するハンドホール及び鉄蓋はアスファルト舗装用とする。 3 標識シート ● データ回線 ● 電話 ● CATV ●																																																																																																																		
15 テレビ電波受信障害調査		1 調査仕様 図面に記載されていない事項は、すべて（一社）日本CATV技術協会の「建造物によるテレビ受信障害調査要領」及び「建造物によるテレビ受信障害調査要領（地上デジタル放送）」の最新版により調査を行い、同協会の技術審査を受けるものとする。 2 テレビ電波受信障害調査時期 ※ 事前 ● 中間 ※ 事後 3 受信する受信波及び地点数 中継局 波： 地点 中継局 波： 地点 4 報告書提出部数 ※ 事前 3部 ● 中間 部 ※ 事後 3部																																																																																																																		
16 その他		1 機器取付高 機器取付高は下記を標準とする。ただし、天井高3m以上の場合及び機器の使用に支障がある場合は監督職員と協議する。 <table><tr><th>名称</th><th>測点</th><th>取付高(mm)</th></tr><tr><td rowspan="3">電力共通</td><td>取引用計器</td><td>地上～窓中心 1,800～2,000</td></tr><tr><td>引込開閉器</td><td>地上～中心 1,800～2,200</td></tr><tr><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="10">電</td><td>分電盤・OA箱・実験盤</td><td>床上～中心 1,500（上端1,900以下）</td></tr><tr><td>スイッチ</td><td>〃 1,300</td></tr><tr><td>〃（多機能トイレ）</td><td>〃 1,100</td></tr><tr><td>コンセント（一般）</td><td>〃 300</td></tr><tr><td>〃（和室）</td><td>〃 150</td></tr><tr><td>〃（台上）</td><td>〃 150</td></tr><tr><td>〃（土間）</td><td>〃 800～1,300</td></tr><tr><td>〃（車椅子用）</td><td>〃 900</td></tr><tr><td>ブラケット（一般）</td><td>〃 2,100～2,300</td></tr><tr><td>〃（踊場）</td><td>〃 2,000～2,500</td></tr><tr><td rowspan="10">灯</td><td>〃（鏡上）</td><td>〃 鏡上端～中心 150</td></tr><tr><td></td><td></td></tr><tr><td>壁掛形制御盤</td><td>床上～中心 1,500（上端1,900以下）</td></tr><tr><td>手元開閉器</td><td>〃 1,500</td></tr><tr><td>操作スイッチ</td><td>〃 1,300</td></tr><tr><td></td><td></td></tr><tr><td>端子盤</td><td>床上～下端 300</td></tr><tr><td>保安器箱</td><td>天井下～上端 200</td></tr><tr><td>壁付アウトレット</td><td>床上～中心 300</td></tr><tr><td>〃（和室）</td><td>〃 150</td></tr><tr><td rowspan="11">電気時計</td><td>壁掛形親時計</td><td>床上～中心 1,500（上限1,900以下）</td></tr><tr><td>子時計</td><td>〃 天井高×0.9</td></tr><tr><td></td><td></td></tr><tr><td>壁掛形スピーカ</td><td>床上～中心 天井高×0.9</td></tr><tr><td>壁付アッテネータ</td><td>〃 1,300</td></tr><tr><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="10">一般共通事項</td><td>2 工事のため電線及び配電線の近くで作業するときは、事前に中国電力に連絡し、事故防止に努めるものとする。</td></tr><tr><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="10">一般共通事項</td><td>Ⅲ. 機材</td><td>工事に使用する機器及び材料は、図面に仕様等が明記してあるものを除き、原則として標準仕様書に規定するもの及び（一社）公共建築協会発行の「建築材料・設備機材等品質性能評価事業 設備機材等評価名簿」による。 ただし、盤類は上記によるほか以下の製造業者とする。 ㈱ 永井電機工業所 ㈱ 平木電機産業 小林制電㈱ ㈱ 富士オートメーション 勝英産業㈱ ㈱ 増岡電機製作所</td></tr><tr><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td></tr></table>	名称	測点	取付高(mm)	電力共通	取引用計器	地上～窓中心 1,800～2,000	引込開閉器	地上～中心 1,800～2,200			電	分電盤・OA箱・実験盤	床上～中心 1,500（上端1,900以下）	スイッチ	〃 1,300	〃（多機能トイレ）	〃 1,100	コンセント（一般）	〃 300	〃（和室）	〃 150	〃（台上）	〃 150	〃（土間）	〃 800～1,300	〃（車椅子用）	〃 900	ブラケット（一般）	〃 2,100～2,300	〃（踊場）	〃 2,000～2,500	灯	〃（鏡上）	〃 鏡上端～中心 150			壁掛形制御盤	床上～中心 1,500（上端1,900以下）	手元開閉器	〃 1,500	操作スイッチ	〃 1,300			端子盤	床上～下端 300	保安器箱	天井下～上端 200	壁付アウトレット	床上～中心 300	〃（和室）	〃 150	電気時計	壁掛形親時計	床上～中心 1,500（上限1,900以下）	子時計	〃 天井高×0.9			壁掛形スピーカ	床上～中心 天井高×0.9	壁付アッテネータ	〃 1,300											一般共通事項	2 工事のため電線及び配電線の近くで作業するときは、事前に中国電力に連絡し、事故防止に努めるものとする。																			一般共通事項	Ⅲ. 機材	工事に使用する機器及び材料は、図面に仕様等が明記してあるものを除き、原則として標準仕様書に規定するもの及び（一社）公共建築協会発行の「建築材料・設備機材等品質性能評価事業 設備機材等評価名簿」による。 ただし、盤類は上記によるほか以下の製造業者とする。 ㈱ 永井電機工業所 ㈱ 平木電機産業 小林制電㈱ ㈱ 富士オートメーション 勝英産業㈱ ㈱ 増岡電機製作所																		
名称		測点	取付高(mm)																																																																																																																	
電力共通		取引用計器	地上～窓中心 1,800～2,000																																																																																																																	
		引込開閉器	地上～中心 1,800～2,200																																																																																																																	
電	分電盤・OA箱・実験盤	床上～中心 1,500（上端1,900以下）																																																																																																																		
	スイッチ	〃 1,300																																																																																																																		
	〃（多機能トイレ）	〃 1,100																																																																																																																		
	コンセント（一般）	〃 300																																																																																																																		
	〃（和室）	〃 150																																																																																																																		
	〃（台上）	〃 150																																																																																																																		
	〃（土間）	〃 800～1,300																																																																																																																		
	〃（車椅子用）	〃 900																																																																																																																		
	ブラケット（一般）	〃 2,100～2,300																																																																																																																		
	〃（踊場）	〃 2,000～2,500																																																																																																																		
灯	〃（鏡上）	〃 鏡上端～中心 150																																																																																																																		
	壁掛形制御盤	床上～中心 1,500（上端1,900以下）																																																																																																																		
	手元開閉器	〃 1,500																																																																																																																		
	操作スイッチ	〃 1,300																																																																																																																		
	端子盤	床上～下端 300																																																																																																																		
	保安器箱	天井下～上端 200																																																																																																																		
	壁付アウトレット	床上～中心 300																																																																																																																		
	〃（和室）	〃 150																																																																																																																		
電気時計	壁掛形親時計	床上～中心 1,500（上限1,900以下）																																																																																																																		
	子時計	〃 天井高×0.9																																																																																																																		
	壁掛形スピーカ	床上～中心 天井高×0.9																																																																																																																		
	壁付アッテネータ	〃 1,300																																																																																																																		
	一般共通事項	2 工事のため電線及び配電線の近くで作業するときは、事前に中国電力に連絡し、事故防止に努めるものとする。																																																																																																																		
一般共通事項	Ⅲ. 機材	工事に使用する機器及び材料は、図面に仕様等が明記してあるものを除き、原則として標準仕様書に規定するもの及び（一社）公共建築協会発行の「建築材料・設備機材等品質性能評価事業 設備機材等評価名簿」による。 ただし、盤類は上記によるほか以下の製造業者とする。 ㈱ 永井電機工業所 ㈱ 平木電機産業 小林制電㈱ ㈱ 富士オートメーション 勝英産業㈱ ㈱ 増岡電機製作所																																																																																																																		





株式会社 堀尾建築設計事務所

一級建築士事務所
鳥取県知事登録 第07-532号
管理建築士
堀 尾 一 仁
一級建築士登録 第334312号

記事
作図 令和 7 年 5 月

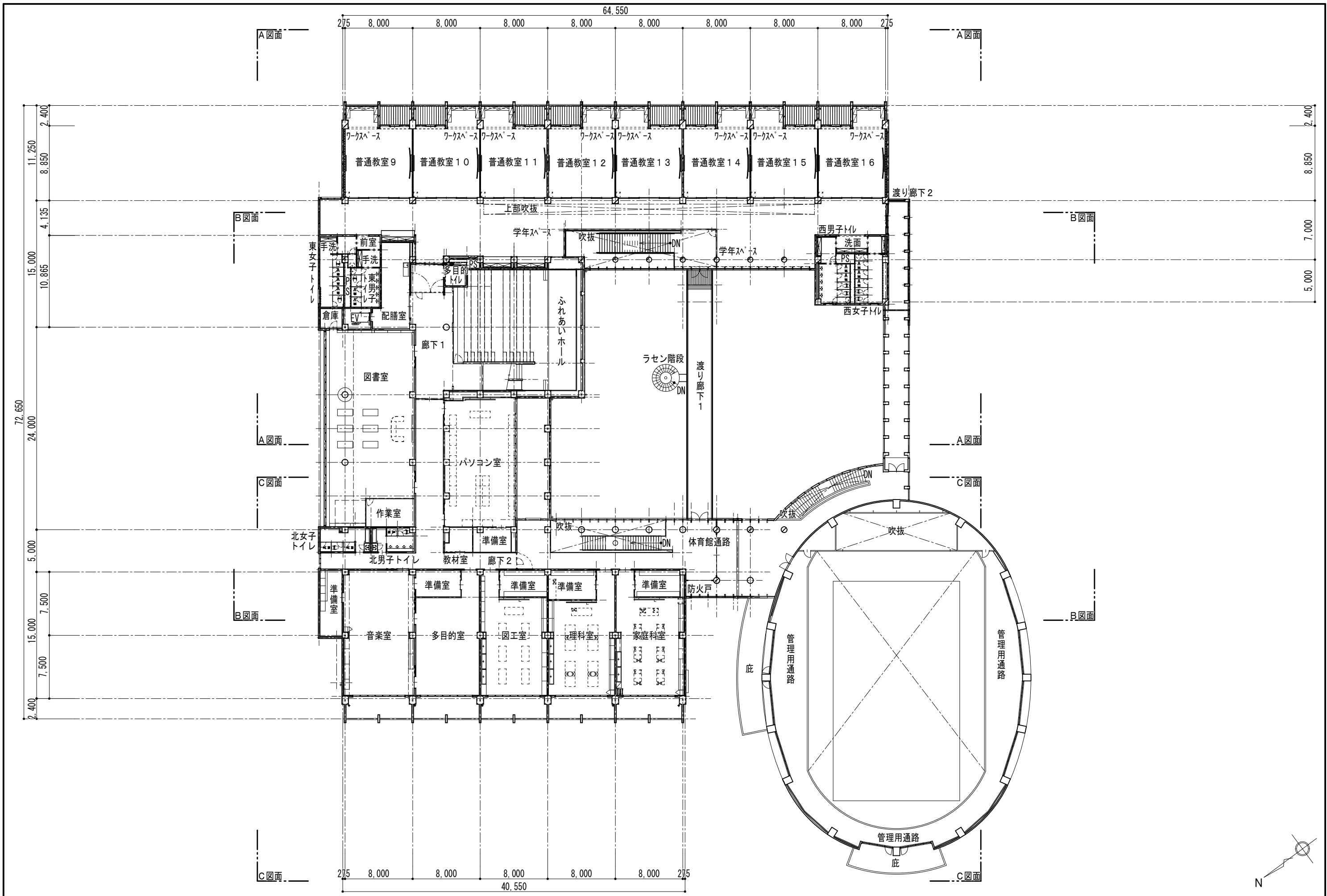
所長 担当 作図 工事名

名和小学校照明設備更新工事

図面
1 階平面図

縮尺
A3 1/400

図面番号
E-04
14



株式会社 堀尾建築設計事務所

一級建築士事務所
鳥取県知事登録 第07-532号
管理建築士
堀尾 一 仁
一級建築士登録 第334312号

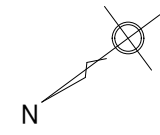
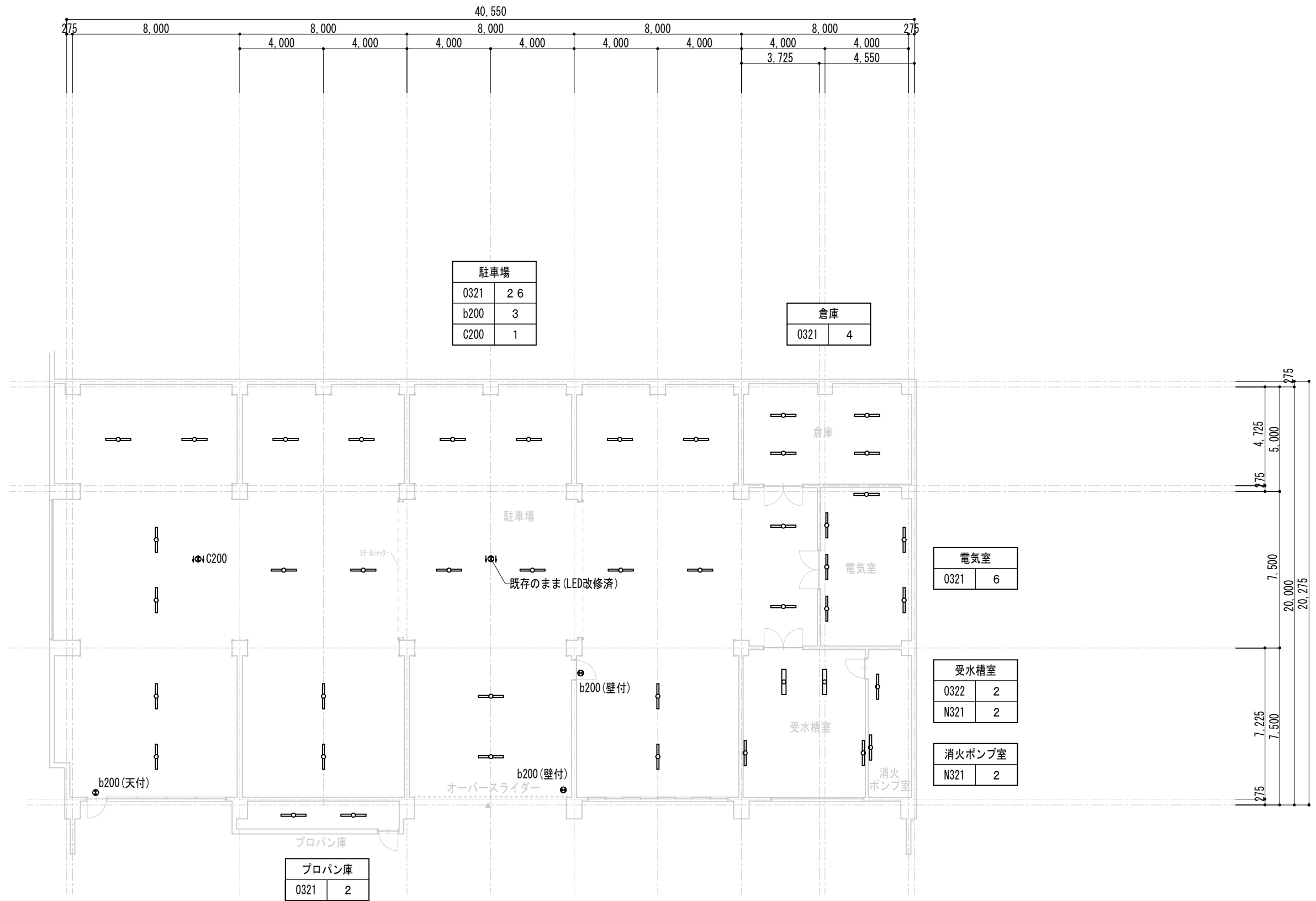
記事
作図 令和 7 年 5 月

所長 担当 作図

工事名
名和小学校照明設備更新工事

図面
2 階平面図

縮尺
A3 1/400
図面番号
E-05 / 14



株式会社 堀尾建築設計事務所

一級建築士事務所
管理建築士
鳥取県知事登録 第07-532号
堀尾 一仁
一級建築士登録 第334312号

記事
作図 令和 7年 5月

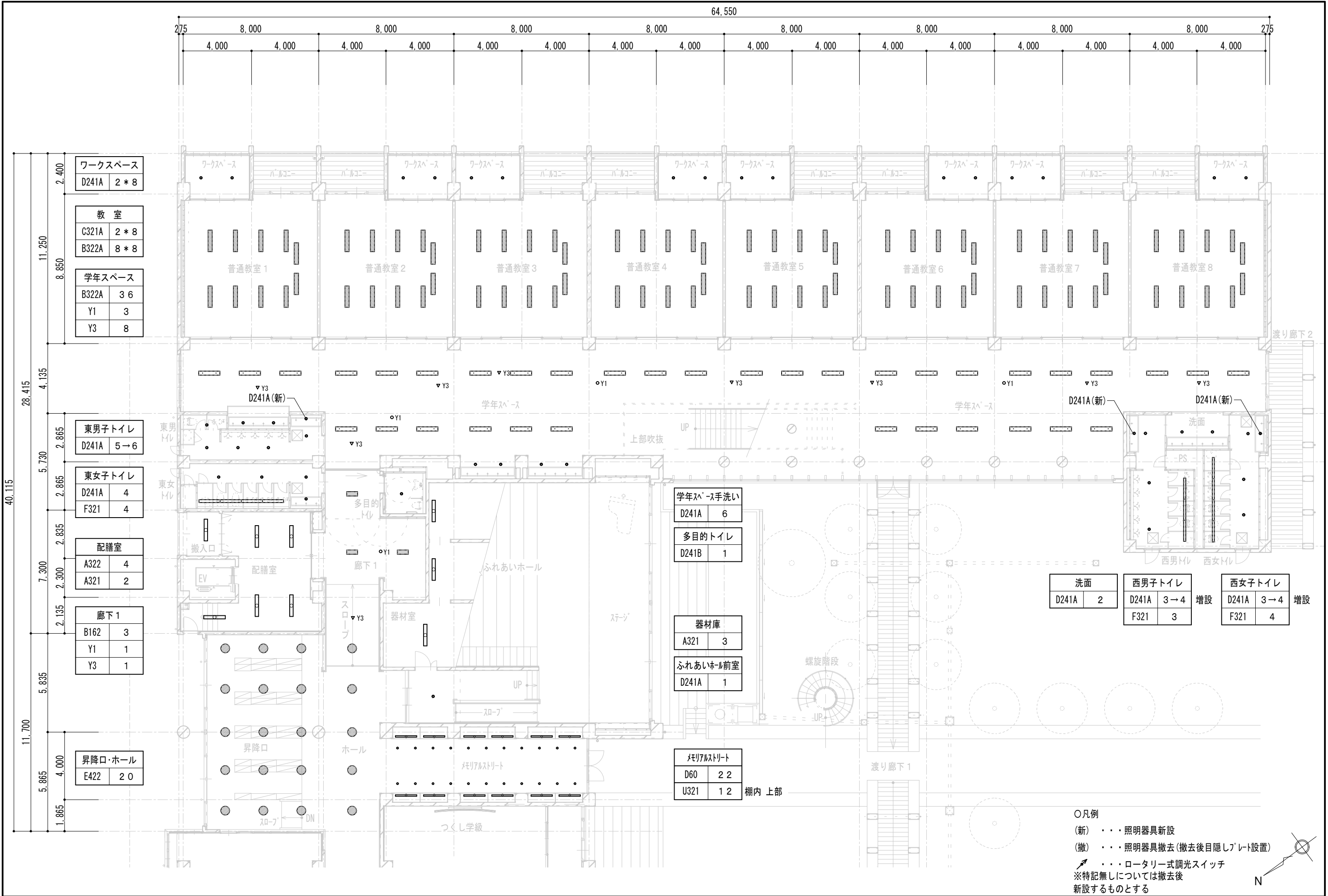
所長	担当	作図

工事名
名和小学校照明設備更新工事

図面
電灯設備 地下1階平面図

縮尺
A3 1/200

図面番号
E-06 / 14



株式会社 堀尾建築設計事務所

一級建築士事務所
鳥取県知事登録 第07-532号
管理建築士
堀尾 一仁
一級建築士登録 第334312号

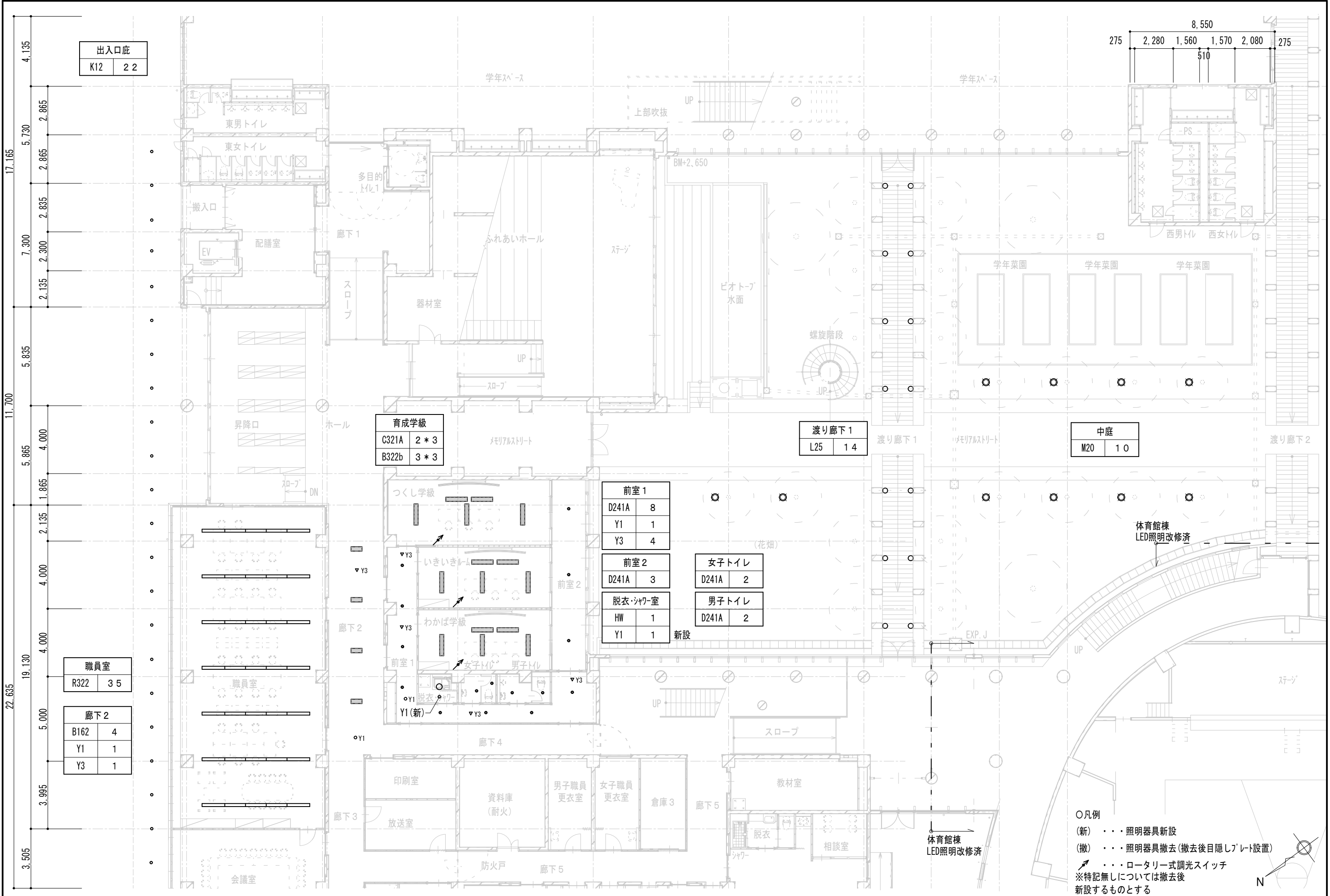
記事
作図 令和 7 年 5 月

所長 担当 作図 工事名

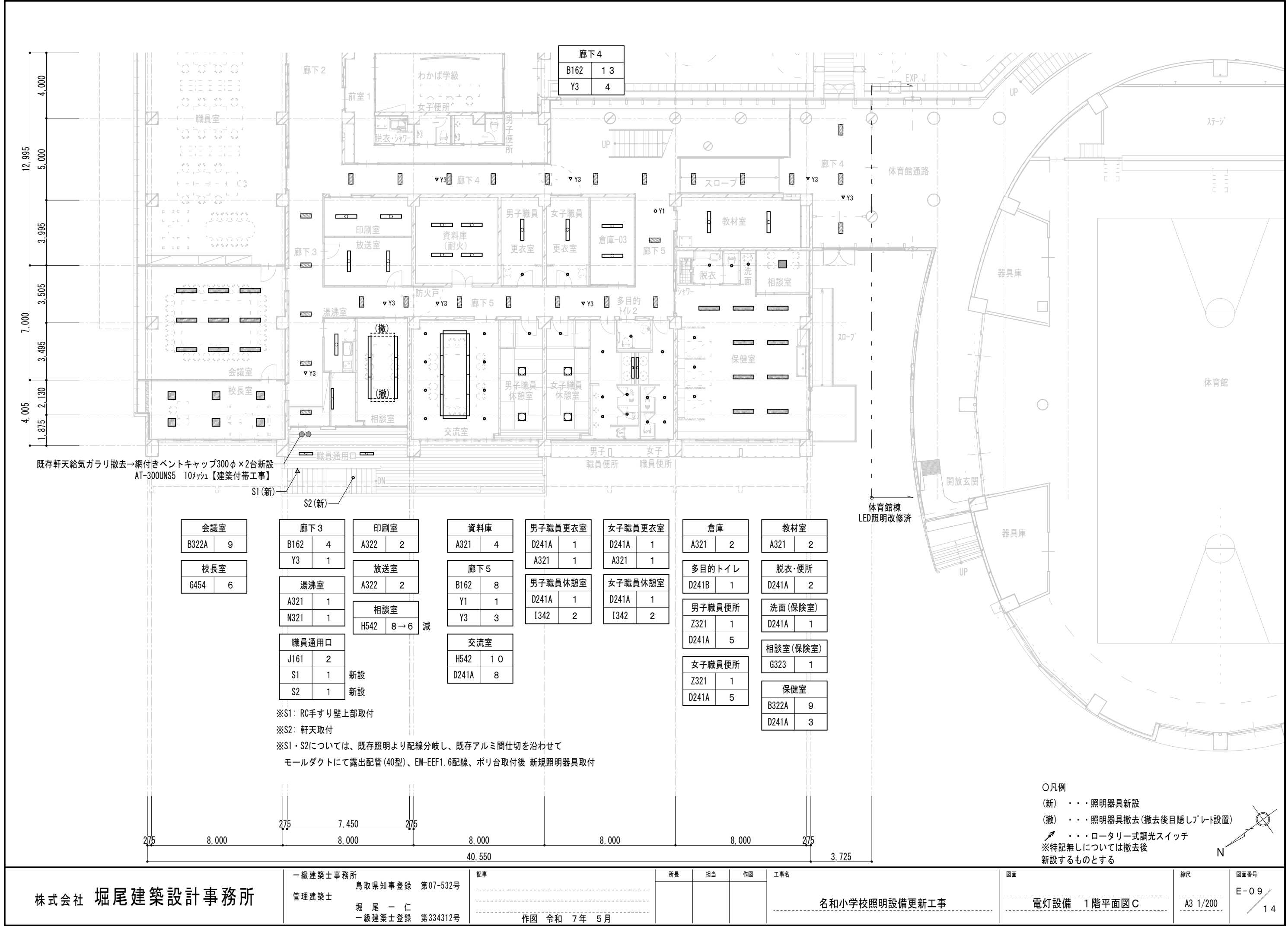
名和小学校照明設備更新工事

図面
電灯設備 1階平面図 A

縮尺
A3 1/200
図面番号
E-07 / 14



○凡例
(新)・・・照明器具新設
(撤)・・・照明器具撤去(撤去後目隠しプレート設置)
↗・・・ロータリー式調光スイッチ
※特記無しについては撤去後新設するものとする



株式会社 堀尾建築設計事務所

一級建築士事務所
鳥取県知事登録 第07-532号
管理建築士
堀 尾 一 仁
一級建築士登録 第334312号

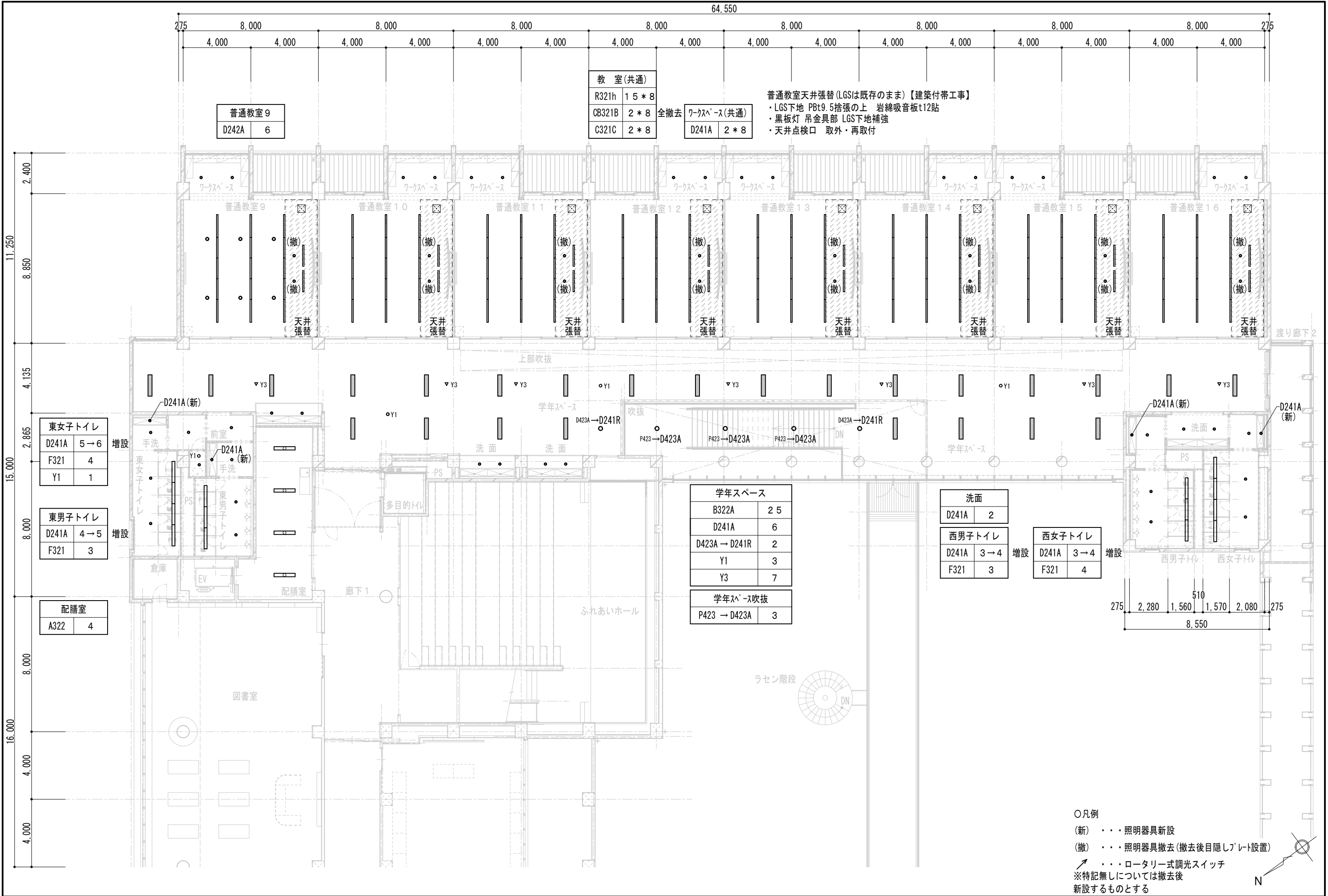
記事
作図 令和 7 年 5 月

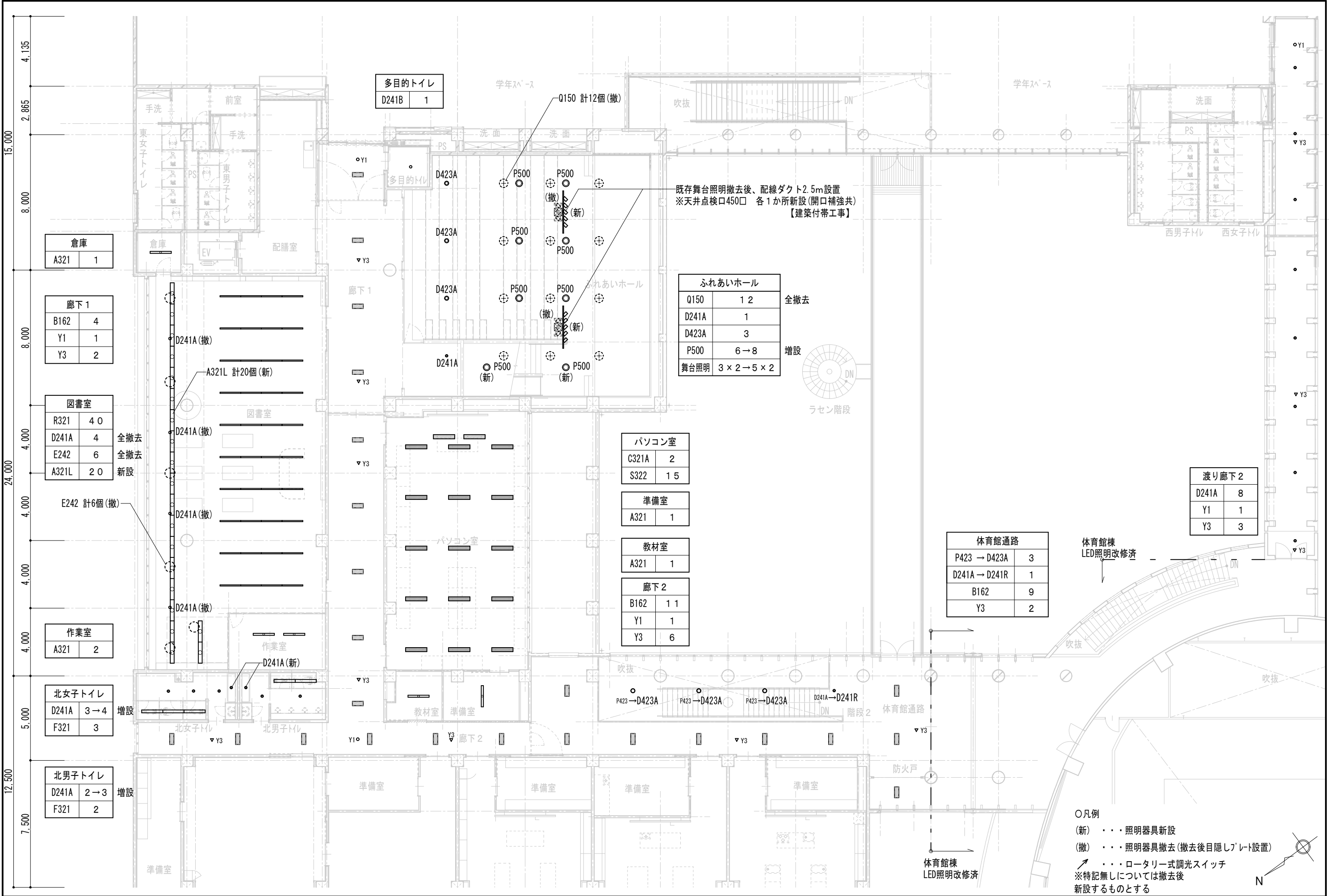
所長 担当 作図

工事名
名和小学校照明設備更新工事

図面
電灯設備 1階平面図C

縮尺
A3 1/200





既存舞台照明撤去後、配線ダクト2.5m設置
※天井点検口450□ 各1か所新設(開口補強共)
【建築付帯工事】

ふれあいホール	
Q150	1 2
D241A	1
D423A	3
P500	6→8
舞台照明	3×2→5×2

全撤去

増設



渡り廊下2	
D241A	8
Y1	1
Y3	3

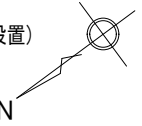
体育館通路	
P423 → D423A	3
D241A → D241R	1
B162	9
Y3	2

体育館棟
LED照明改修済

吹抜

吹抜

- 凡例
- (新)・・・照明器具新設
 - (撤)・・・照明器具撤去(撤去後目隠しプレート設置)
 - ↗・・・ロータリー式調光スイッチ
- ※特記無しについては撤去後
新設するものとする



株式会社 堀尾建築設計事務所

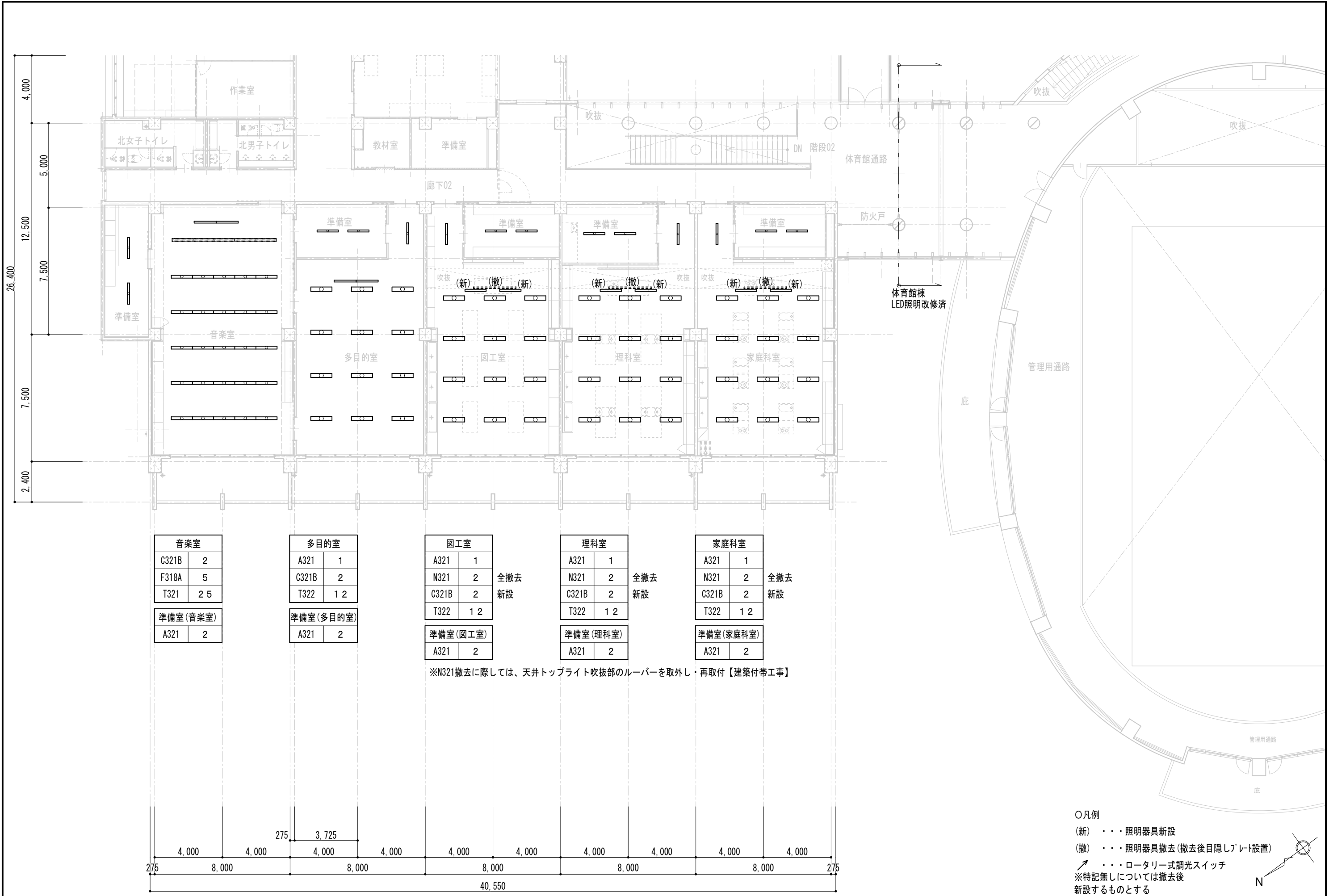
一級建築士事務所
鳥取県知事登録 第07-532号
管理建築士
堀 尾 一 仁
一級建築士登録 第334312号

記事
作図 令和 7 年 5 月

所長	担当	作図	工事名
			名和小学校照明設備更新工事

図面
電灯設備 2階平面図B

縮尺
A3 1/200
図面番号
E-11 / 14



株式会社 堀尾建築設計事務所

一級建築士事務所
管理建築士
鳥取県知事登録 第07-532号
堀 尾 一 仁
一級建築士登録 第334312号

記事
作図 令和 7 年 5 月

所長	担当	作図

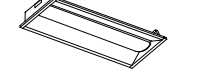
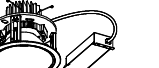
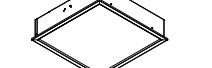
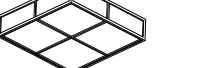
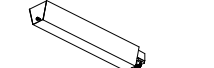
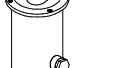
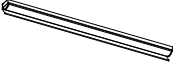
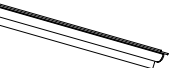
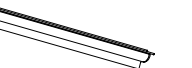
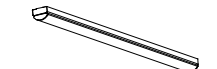
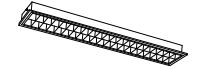
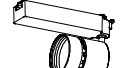
工事名
名和小学校照明設備更新工事

図面
電灯設備 2階平面図C

縮尺
A3 1/200

図面番号
E-12 / 14

A321	FHF32W×1 富士型			A322	FHF32W×2 富士型	B162	FHF16W×2 埋込下面開放	B322A	FHF32W×2 埋込下面開放	B322b	FHF32W×2 埋込下面開放	C321A	FHF32W×1 黒板灯	C321B	FHF32W×1 黒板灯	C321C	FHF32W×1 黒板灯
	FSS9-321 VPH				FSS9-322 VPH		FSA22701A		FRS15-322 PH		FSA42666A(調光式)		FRS24-321 VPH		黒板灯 F319		黒板灯
						ボルトフリー (100~242V)				ボルトフリー (100~242V) [PD除く] 本体: 亜鉛鋼板 (クロムレス) 反射板: 銅板 (高反射白色粉末塗装) エコ電線 (強化ビニルおよびハロゲン、鉛を含まない) PF9・PJ9: 初期照度補正機能付				ボルトフリー (100~242V) 本体: 銅板 (ホワイト) パイプ吊型・反射笠可動型 反射板: アルミ (鏡面仕上)			
CB321B	JR12V50W×1 スポットライト	D60	IL60W×1 ダウンライト	D241A	FHT24W×1 ダウンライト(環境配慮型)			D241B	FHT24W×1 ダウンライト(環境配慮型)	D242A	FHT24W×2 ダウンライト(環境配慮型)	D423A	FHT42W×3 ダウンライト	E242	シーリング	E422	コバ 外置光ランプFHT42W×2
	埋込寸法 150φ		埋込寸法 100φ		FRS21-H241		埋込寸法 150φ		FRS21-H241 ENM		埋込寸法 200φ		NFM43710K		埋込寸法 250φ		埋込寸法 500φ
半埋込型 光束角75° セード: アルミダイカスト (オフホワイトつや消し)		ウォールウォッシュタイプ 枠 (オフホワイトつや消し) 反射板: アルミ (銀色鏡面仕上)								ボルトフリー (100~242V) ワットフリー (FHT24W/32W/42W) 反射板: アルミ (銀蒸着仕上) 枠: クールホワイトつや消し エコ電線 (強化ビニルおよびハロゲン、鉛を含まない)		ボルトフリー (100~242V) ワットフリー (FHT24W/32W/42W) 反射板: アルミ (銀蒸着仕上) 枠: クールホワイトつや消し エコ電線 (強化ビニルおよびハロゲン、鉛を含まない)				ボルトフリー (100~242V) 真鍮クロームメッキ仕上	
F321	FHF32W×1 埋込下面開放(環境配慮型)	F318A	FHF32W×1 埋込下面開放(環境配慮型)	G323	FHP32W×3 埋込下面ハコ(環境配慮型)	G454	FHP45W×4 埋込下面ハコ(環境配慮型)	HW	FCL30W×1 浴室灯	H542	FHF54W×2	I342	丸形スリム蛍光灯 (34形+27形)	J161	FHF16W×1 シーリングライト	K12	LED (電球色) ダウンライト
	FSA41701A		埋込F318BA								ヤマギワ F-011W				FSX21802		NNN21103+NNN28016
埋込寸法 150×1, 230		埋込寸法 150×1, 230		寸法 □450		寸法 □450											
浅型 (Cチャンネル回避) ボルトフリー (100~242V) 本体: 亜鉛鋼板 (クロムレス) 反射板: 銅板 (高反射白色粉末塗装) 安定器別箱型 PF9: 初期照度補正機能付		ボルトフリー (100~242V) 本体: 亜鉛鋼板 (クロムレス) 反射板: 銅板 (高反射白色粉末塗装) PF9: 初期照度補正機能付 PX9: 25~100%連続調光型		ボルトフリー (100~242V) ランプフリー (FHP32/FPL36) 本体: 銅板 (高反射白色粉末塗装) 反射板: 銅板 (高反射白色粉末塗装) 枠: 銅板 (高反射白色粉末塗装) パネル: アクリル (乳白)		ボルトフリー (100~242V) ランプフリー (FHP32/FPL36) 本体: 銅板 (高反射白色粉末塗装) 反射板: 銅板 (高反射白色粉末塗装) 枠: 銅板 (高反射白色粉末塗装) パネル: アクリル (乳白)		HW8933 防湿・防雨型 カバー: ガラス (乳白)		アルミ塗装仕上 樹脂 反射板: 銅塗装仕上 連結金具共				低誘虫仕様 防雨型 熱線センサ・EEセンサ付 ボルトフリー (100~242V) 本体: ステンレス (オフブラック) パネル: アクリル (乳白・低誘虫仕様)		反射板 (銀色仕上) 枠 (クールホワイトつや消し仕上) 専用LED電源ユニット共	
L25	ミニクリプトランプホワイト 25W×1	M20	ハロゲンランプ 20W×1	N321	FHF32W×1 片反射笠付(環境配慮型)	O321	FHF32W×1 反射笠付(環境配慮型)	O322	FHF32W×2 反射笠付(環境配慮型)	P423	FHT42W×3 ダウンライト	P500	高天井ダウンライト	Q150	EFD21W×1 (電球型蛍光灯ランプ)	R321	FHF32W×1 ペンダント
	ヤマギワ B4001B		ヤマギワ D4547		FSA41231F VPH		FSR2-321 VPH		FSR2-322 VPH		高天井ダウンライトNNFM4300LB1				ヤマギワ SS111W		FYY54000J
本体: アルミダイキャスト ポリエステル下地処理 アクリル塗装仕上 グローブ: 乳白ガラス 防雨防湿型		ステンレス アルミダイキャスト ポリエステル下地処理アクリル塗装仕上 上面ガラス: 強化ガラス ランプアジャスト機能付		器具用カート 共 地中埋設型		器具用カート 無し				ワットフリー (FHT42W) 反射板: アルミ (銀蒸着仕上) 枠: クールホワイトつや消し 昇降可能高: 1.5m オートリフター付		埋込寸法 400φ 		オートリフター付 		吊下型下方配光タイプ ボルトフリー (100~242V) 連結金具共	
R321h	FHF32W×1 ペンダント	R322	FHF32W×2 ペンダント	S322	FHF32W×2埋込下面ルーバ(環境配慮型)	T321	FHF32W×1 直付下面開放(環境配慮型)	T322	FHF32W×2 直付下面開放(環境配慮型)	Z321	FHF32W×1 ブラケット	X70	E26 コンパクトHID ランプ70Wx1	U321	FHF32W×1 直付型		
	FYY54000J		FYY54040F		FRS15L3V1-322 PH		FSA41500A		FSS6-322 PH		NSF41531		H3036G		FSS1-321		
				埋込寸法 220×1, 235 								※外灯は上部ランプ器具交換、ポール部既存のまま 					
吊下型下方配光タイプ ボルトフリー (100~242V) 連結金具共		上面パネル: アクリル (乳白) 上下配光タイプ (下部配光へ加工) ボルトフリー (100~242V) 連結金具共		ボルトフリー (100~242V) 本体: 銅板 (高反射白色粉末塗装) 反射板: 銅板 (高反射白色粉末塗装) PF9: 初期照度補正機能付 エコ電線 (強化ビニルおよびハロゲン、鉛を含まない)						ミラーライト ボルトフリー (100~242V) ランプフリー (FHF32/FPLR40/FPL40) グローブ: アクリル (乳白・透明) オフホワイト		ランプ器具交換 ↑ ポール部既存のまま ↓ ポール径: 約φ70 ランプはCQM-TP70W、H01-E70W、HYLUX70-100W					
		舞台照明 三連スポットライト		b200	CF200×1 避難口誘導灯 片面	c200	CF200×2 通路誘導灯 両面	Y1	熱線センサー付き自動スイッチ (観器)	Y3	熱線センサー付き自動スイッチ (予器)						
					SH1-FBF20-BL		ST1-FSF23-BL										
		バネプレート 450×1400 		B線・BL形 		B線・BL形 		本体 φ100 熱線センサ付自動スイッチ (天井取付形) 定格 定格電圧 100V AC 定格電流 照明8A 備考 蛍光灯用 明るさセンサ付		本体 φ100 熱線センサ付自動スイッチ (天井取付形) 定格 定格電圧 12V DC							
		ベースプレート共撤去後、天井穴埋め		内照パネル形 直付型		内照パネル形 吊下型											

A321	LEDベースライト 直付形	A321L	LEDベースライト 直付形	A322	LEDベースライト 直付形	B162	LEDベースライト 埋込形 下面開放	B322A	LEDベースライト 埋込形 下面開放	B322b	LEDベースライト 埋込形 下面開放	C321A	LEDベースライト 黒板灯 (教室用)	C321B	LEDベースライト 黒板灯 (教室用)	C321C	LEDベースライト 黒板灯 (教室用)
	LSS9-4-30		LSS10-4-30		LSS10-4-65		LRS3-2-30		LRS3-4-65		LRS3-4-65		LRS8-4-26		LSS13-4-29		LSS13-4-29
19.5W 3,200lm 5000K		19.5W 3,200lm 5000K		43.0W 6,900lm 5000K		21.6W 3,050lm 5000K		43.0W 6,600lm 5000K		43.0W 6,600lm 5000K		19.5W 2,900lm 5000K		19.5W 3,050lm 5000K		19.5W 3,050lm 5000K	
本体: 鋼板 白 120×1250		本体: 鋼板 白 230×1250		本体: 鋼板 白 230×1250		本体: 鋼板 白		本体: 鋼板 白		本体: 鋼板 白 調光範囲: 約5%~100% コントロール共	東芝: DFC-70170-PD相当	本体: 鋼板 白		本体: 鋼板 白		※2F普通教室の黒板灯は吊ボルト施工対応とする 吊高さFL+2500 バリエーション: NDR0315 (150cm) 東芝: LEKT414323N-LS9相当品	
東芝: LEKT412323N-LS9相当品		東芝: LEKT42323N-LS9相当品		東芝: LEKT423693N-LS9相当品		東芝: LEKR222323N-LS9相当品		東芝: LEKR422693N-LS9相当品		東芝: LEKR422693N-LD9相当品		東芝: LEKR414323N-LS9相当品		東芝: LEKT414323N-LS9相当品			
		D60	LEDユニットフラット形ユニバーサルDL	D241A	LEDユニット交換形DL一般形 白色反射板	D241R	LEDユニット交換形DL一般形 白色反射板	D241B	LEDユニット交換形DL 人感センサー付	D242A	LED一体型ダウンライト	D423A	LED一体型ダウンライト			E422	LEDベースライト 丸形埋込形
		4.0W 490lm 2700K		7.9W 1,080lm 5000K		7.9W 1,080lm 5000K		11.1W 1,590lm 5000K		28.2W 4,100lm 5000K		54.2W 7,800lm 5000K				57.7W 6,700lm 5000K	
		回転角度: 310度 振幅: 60度 本体: プラスチック (パーズンホワイト) 枠: プラスチック (パーズンホワイト) LEDユニットフラット形7.6W以下 (GX53口金) ランプ別 高気密30形・浅形 天井取付け専用形 東芝: LEDD85034(W), LDF4L-HGX/C7/5/2 相当品		本体: アルミダイカスト 枠: プラスチック (ビュアホワイト) 広角タイプ		本体: アルミダイカスト 枠: プラスチック (ビュアホワイト) 広角タイプ	φ250用リニューアブルプレート(LEDX-250025M) 東芝: LEKD103025N-LS9相当品		本体: アルミダイカスト 枠: プラスチック (ビュアホワイト) 広角タイプ		東芝: LEKD153025NY-LD9相当品	本体: アルミダイカスト パージンホワイト 枠: 鋼板 パージンホワイト 反射板: 銀色鏡面・梨地仕上げ 下面カバー: ガラス 透明・拡散仕上げ 広角タイプ 東芝: LEDD-75031FN-LD9 相当品				本体: 鋼板	東芝: LEKR660701FN-LD9 相当品
F321	LEDベースライト 埋込形 下面開放 W150	F318A	LEDベースライト 埋込形 下面開放W150	G323	LEDベースライト一体形スクエア器具 埋込形	G454	LEDベースライト一体形スクエア器具 埋込形	HW	LEDユニットフラット形 浴室灯	H542	LEDベースライト 直付形 W120	I342	LEDシーリングライト	J161	一体ブラケット(センサー付)	K12	軒下用 SB高気密形 防湿・防雨形
	LRS6-4-30		LRS9-4-45		LRS9-4-45		LRS9-4-45		LSS9-4-23		LSS9-4-23		LSS9-4-23		LSS9-4-23		LSS9-4-23
19.5W 3,100lm 5000K		32.5W 4,900lm 5000K		35.5W 4,900lm 5000K		43.0W 4,800lm 5000K		13.0W 1,390lm 5000K		17.0W 2,500lm 5000K		42.6W 4,500lm 2000~6500K (調色)		15.9W 1,450lm 5000K		5.1W 490lm 2700K	
本体: 鋼板 白		連続用 右用 左用 中間用 本体: 鋼板 白		乳白カバータイプ 埋込幅口450 本体: 鋼板 白 反射板: 鋼板 白 枠: 鋼板 白 高反射		乳白カバータイプ 埋込幅口450 本体: 鋼板 白 反射板: 鋼板 白 枠: 鋼板 白 高反射 深枠 (黒)		本体: ポリプロピレン樹脂 (ホワイト) グローブ: アクリル樹脂 (乳白) LEDユニットフラット形13.0W以下 (GX53口金) ランプ別売 防湿・防雨形 天井面・壁面取付け兼用		本体: 鋼板 白		セード: 白木、アクリル (和紙入り) 量数: ~10畳 連続調光・明るさ (約5%~100%)、常夜灯6段階調光 リモコン (同梱)		ステンレス 白 アクリル樹脂 乳白 防湿・防雨		本体: アルミダイカスト ブラック 前面カバー: プラスチック (乳白) 防湿・防雨	東芝: LEDD87042L (K) -LS 相当品
東芝: LEKR415323N-LS9相当品		東芝: LEKR415523J1N-LS9 相当品 (右用) LEKR415523J2N-LS9 相当品 (左用) LEKR415523J3N-LS9 相当品 (中間用)		東芝: LEKR745651FN-LD9相当品		東芝: LEKR745851KN-LD9 相当品		東芝: LEDG85903, LDF13NHGX/C20/17/2 相当品		東芝: LEKT412253N-LS9 相当品		東芝: LEDH8406B01-LC 相当品		東芝: LEDB-20951YN-LD9 相当品			
L25	LEDユニットフラット形ポーチ灯 屋外用	M20	LEDZランディスク 100 GX53-1a_1	N321	直付形 片反射型	O321	LEDベースライト 直付形 反射型 W150	O322	LEDベースライト 直付形 反射型 W150			P500	LED高天井ダウンライト 屋内用 広角タイプ			R321	LEDベースライト 直付形 W70
	LRS2-120		LRS2-120		LRS2-120		LRS2-120		LRS2-120				LRS2-120				LSS9-4-30
4.0W 450lm 2700K		8.7W 3000K		19.5W 2,680lm 5000K		19.5W 3,050lm 5000K		43.0W 6,500lm 5000K				107.0W 14,500lm 5000K				19.5W 3,200lm 5000K	
本体: アルミダイカスト ブラック グローブ: ガラス フロスト LEDユニットフラット形用 (ランプ別売) 防湿・防雨形 天井・壁面取付け兼用形		レザー仕上 (ダークグレー) アルミ鍍物・ステンレス 透明強化ガラス アパーチャマスク (黒艶消) パッドライト 土中埋設 防雨形 (IP67) 連続照明: ERL8111H, RAD-847FB 相当品		本体: 鋼板 白 反射板: 鋼板 白 (裏面灰色)		本体: 鋼板 白		本体: 鋼板 白				本体: 鋼板 化粧板: 鋼板 パージンホワイト 反射板: 鋼板 パージンホワイト 下面カバー: ポリカーボネート樹脂 透明・拡散仕上げ ビーム角: 100度			本体: 鋼板 白	東芝: LEKT412323N-LS9 相当品	
東芝: LEDB85905 (K), LDF4L-HGX/C7/5/2 相当品				東芝: LEKT416323N-LS9 相当品		東芝: LEKT415323N-LS9 相当品		東芝: LEKT415693N-LS9 相当品				東芝: LEDD-10045N-LD9 相当品					
R321h	デザインベースライト L:1200	R322	LEDベースライト 直付形 W70	S322	埋込形システムアップW220	T321	LEDベースライト 直付形 直付下面開放 W250	T322	LEDベースライト 直付形 直付下面開放 W250	Z321	LEDブラケット 屋内用	X70	LED露灯 屋外用 防湿形	U321	LED屋内用ライン照明		
	LSS1-4-30		LSS1-4-30		LRS3SA20-4-66		LSS6-4-23		LSS6-4-65		LSS6-4-65		LSS6-4-65		LSS6-4-65		LSS6-4-65
36.5W 5,300lm 5000K		19.5W 3,200lm 5000K		43.0W 5,200lm 5000K		17.0W 2,400lm 5000K		43.0W 6,600lm 5000K		19.4W 2,500lm 5000K		16.9W 2,100lm 3000K		29.0W 4,000lm 5000K			
本体: アルミ (白) ペンダントタイプ 単体/連続用 特注・非調光 連続照明: ERK9992WB+ RAD748NC 吊具: SLING-KA1		本体: 鋼板 白		本体: 鋼板 白 アクセサリ: アルミルーバ 共		本体: 鋼板 白		本体: 鋼板 白		本体: 鋼板 (マイルドホワイト) セード: アクリル樹脂 (乳白、クリーンエース) エンドカバー: プラスチック (ホワイト) 壁面取付け専用形	東芝: LEDB83110N LDL40S-N/19/25-G2 相当品	本体: アルミダイカスト カバー: アクリル 透明つや消し仕上げ 本体色: グレーッシュブラック	東芝: LEDG-04831N (K) 相当品	本体: 鋼板 白 寸法: 幅40×1,223×高さ57.5			
東芝: LEKT407323N-LS9 相当品		東芝: LEKT426693N-LS9, F-4273-V 相当品		東芝: LEKT425253N-LS9 相当品		東芝: LEKT425693N-LS9 相当品		東芝: LEKT425693N-LS9 相当品		東芝: LEKT425693N-LS9 相当品		東芝: LEDG-04831N (K) 相当品		東芝: LEDL-12501N-LD9 相当品			
舞台照明	配線ダクト 3m	舞台照明	LEDスポットライト (中角タイプ)	b200	道路誘導灯片面 B級B形 壁・天井直付形	c200	道路誘導灯両面 B級B形 壁・天井吊下形	Y1	人感スイッチ天井取付形・顕著・電圧フリー・広角検知形	Y3	人感スイッチ天井取付形・子器・広角検知形	S1	LED電球 スポットライト センサータイプ	S2	軒下シーリングライト センサータイプ		
				壁面直付 SH1-FBF20-BL		天井直付形 SH1-FSF20-BL		天井直付形 SH1-FSF20-BL									
		35.0W 3,345lm 3500K															
本体: アルミ カラー: 白		ビーム角: 23度 回転角: 0~約360° (1回転以内) 光束角: 約90度 カラー: 白 配線ダクト取付け専用 東芝: LEDS-35112WW-LS1 相当品		本体: 樹脂 (白 マンセル値 N9.0) 平常時: LEDモジュール2灯点灯 非常時: LEDモジュール1灯点灯		本体: 樹脂 (白 マンセル値 N9.0) 平常時: LEDモジュール2灯点灯 非常時: LEDモジュール2灯点灯 吊装置: PW-8110N 共		本体: 樹脂 (白 マンセル値 N9.0) 平常時: LEDモジュール2灯点灯 非常時: LEDモジュール2灯点灯 子機14台まで接続可能		明るさセンサー付 (5lx以下~200lx以上、切) 動作時間 (約5秒~30分切換) 子機14台まで接続可能		明るさセンサーなし 単独使用不可	本体: アルミダイカスト シルバー 前面ガラス: 硬質ガラス (透明・シボ模様入り) ポリ台: φ120		本体: プラスチックカバー ブラック セード: プラスチック (乳白) ポリ台: φ150		
東芝: NDR0213 相当品		東芝: LEDS-35112WW-LS1 相当品		東芝: FBK-20701 相当品		東芝: FBK-20702 相当品		東芝: WDG89716 相当品		東芝: WDG89716 相当品		東芝: LEDS88900Y(S)M LDA7L-G-K/60W/2相当品		東芝: LEDG87904Y(L)(K)-LS相当品			